

日本書紀の暦日について

小川清彦

御断わり

本稿は表題の論文の概説である。筆者はこれに於て自分の考を述べることに専ら意を注ぎ普通ありふれた説明に亘るようなことはすべてこれを省略した。また暦法の如く長き説明を要するものは単に最後の公式のみを挙ぐるに止めた。若し幸に運命に恵まれたならば他日詳細な論文の形に於て再び読者に見ゆることが出来るかも知れない。

序 説

従来の研究

『日本紀』の暦日を検討してその暦法を考え且つ長暦を作ったものは保井春海(1639—1715)を以て嚆矢とする。彼は1680年『日本書紀暦考』をつくり『日本紀』の暦日が日本固有の暦法によって神武以降年々推算されたものであるとして三種の暦法を發表し、それ等は中間に二回の改暦があつて相接続するものとした。彼はそれに本づき計算した神武以降持統朝に至るまでの毎月朔を、その後貞享元年に至るまで各既知の暦法により推算せる分とあわせて『日本長暦』を作り上げた。これは長暦として最初のものであり、我邦暦学史上偉大なる足跡を残したものである。彼に尋いで中根元圭(1662—1733)は『皇和通暦』(1714)を發表して同じく三期古暦法を述べたが、それは春海に追従せるものに過ぎず何等の新味は無い。ただその長暦は春海が殆んど推算一天張りであるのに反し、多くの文献を援いて推算を是正してある点で『日本長暦』よりは優れて居るわけである。

それから百年は経った。世は蘭学勃興の時代となった。国学の大家、本居宣長

(1730—1801)は『真曆考』(1782)を著して『日本紀』の曆日が後世よりの推算なるべきを説き且つそれは唐曆による推算であろうと述べた。春海の存在を全く無視して居るところに興味がある。ついで史学者国学者として知られた伴信友(1775—1848)はその『日本紀年曆考』に於て『日本紀』の曆日を歴史的に考えてそれが百済の曆日の輸入物であろうことを説いたが春海の研究を全くは無視せず二回の改曆も当年百済に於ける新曆の採用を意味するものでであろうと考えた。

次に平田篤胤の『天朝無窮曆』が現れたが、これは当時の天文方の意見書にも明かなように別段考慮を払う価値の無いものである。その後大正昭和の時代は例外とするも、明治年間を通じて何等本問題に関する研究が現われなかったのは紀年に関する問題が史学者により旺んに論ぜられて居た(に拘らず)のと対照するとき不可解の感に打たれるのである。

筆者は昭和十五年(1940)本問題に関する一論文を書上げたが当時の環境はその発表を不可能とした。この環境が如何なるものであったかは次に掲ぐる(ただ筆者の先輩某氏よりの書簡の一節をぬくと)当時京城大学教授であった知友M君からの手簡の一節が雄弁に物語るであろう。

御承知の如く只今は『日本書紀』の記事に聊かたりとも批判を加え誤りなどというときは或一派の人々より訴えられ奇禍にかかる懼れもこれあり候
印刷せざれば差支あるまじけれども危きことはなさざるを賢とす 『日本書紀』の紀年が実際より延びたりという那珂通世、菅政友、星野恒、吉田東伍、久米邦武等の説は小生も先年は信じたることありしもよく考うれば改訂すれば朝鮮の歴史、シナの歴史に合うというまでにて朝鮮の古史がシナの歴史を見て、それに合うように作りたるものなること(確証あり朝鮮に『海東繹史』という書ありてこれを立証せり)に想い到れば紀年考はシナの歴史に合わせて新らしき日本の歴史を作らんとす遊戯に過ぎざることが知られ今は全くこれを信ぜず候 朝鮮最古の史書たる『三国史記』は大部分シナの『史記』より『唐書』に至るまでの歴代史と『資治通鑑』、『冊府元龜』の類とを

つぎ合せたるもの、それらのシナの史書の外国に関する記事は十中八九まで
デタラメなること（これにつきては小生に研究あり、印刷に附する機会を得
ず）をくれぐれも御諒会あるよう願わしく存^{ぞんじそうろう}候。昭和十五年八月十四日
今や久しきに亘り^{わた}全社会を蔽って居た暗雲は霧消し去らんとして居る。筆者の
研究も発表を認められるようになった。そこで今春以来の新たに概説を書き初め
今日までに数回稿を更^{あらた}めたが、もはや十分想も熟するに到ったと思われるので
不^{とりあえずここ}取敢茲に最後の稿を書き上げることにした次第である。

本 論

I 日本紀暦日の記載方の特徴

『日本書紀』には約900個の月朔が載って居るが、その記載方には一種の特徴があることに注意される。それは或る月に何等かの記事があれば必ず先ず月朔が添記されてあることである。かような暦日の書き方は支那の『漢書』を初め『隋書』に至るまで見受けぬところであり、ただ『日本紀』よりも後に出来た『旧唐書』「本紀」にのみ見るところで、それも『唐書』の方ではすっかり削除されてあるのである。如何にしてかような書き方が採られたのであろうか。

『日本紀』は漢文で書かれてあるが、その原文は『仮名日本紀』であったといわれる。これには日は必ず日数で書かれてあったにちがいない、それを支那の史書の体裁に倣って干支で記すことにすると必然月朔を知る事が必要となる。これは推算に俟たねばならない。従ってこれらの月朔は編纂当時に施された推算の結果知られたものであることが明らかとなるわけである。

『仮名日本紀』の暦日の月の初めは「月立ち」であったと解するのが妥当な見方であろう。そうすると、それは推算によって割り出された月朔とは別物であり、これより常に一、二日後にあたるものである。従って漢文化された『日本紀』の暦日は本来の『仮名日本紀』の暦日とは全然性質を異にするものとなっているわけである。従ってまたそれから日本固有の暦法（もし有ったとしても）が知りたければ退いて『仮名日本紀』そのものに記されてある暦日を基礎とせねばならない筈だからである。しかもこの『仮名日本紀』なるものは早く亡失して伝わらないのである。

かくして日本固有暦法を探求せんとして『日本紀』の暦日を検討することは結局推算暦そのものの探究に帰着することになるのではなかろうか。

『日本紀』に月朔が一々丹念にくどい許りに添記してある事実そのことが筆者をして、その推算結果に外ならぬであろうことを推定せしむるに十分な資料であ

と思わしめるのである。

II 紀年の問題から

史学者の研究によると『日本紀』の年代の信ずべきに到ったのは530A.D.頃からで神武以降仁徳あたりまでは伝説の時代であったろうといわれる。由来伝説には年代はない。始から終りまで物語りの連続である。Herodotus, Thucydidesが左様であり、『古事記』も同様である。『日本紀』も後の部分になると文献もあり、それは百済の暦日によって記されたものであろうが、前の部分にはなかつた筈である。『日本紀』編纂の際、それでは困るというので新たに相談の上（相議して）古い物語——それは主として語部かたりべによって伝承(?)され元来年代などのなかつたものに新たに年月日を織り込んだものと想像される。従って神武以降、ある時代までの月朔は当然後から推算によって組み入れたものと推定しうるわけである。而してしこうそれらの月朔がその年代の疑わしきにも拘らずかかわ今日の推算とよく合致して居る驚くべき事実こそは、それが比較的優秀なる暦法によって後から推算されたものであることを単に推定に止まらず、否一步十歩を進めてこれを断定せしむるに十分であると云えるわけである。

一体、月朔が当時の記録である限り誤っている年代を訂正すれば、それらの月朔はこの訂正された年代によく調和すべき筈はずである。しかるに事実かえは却ってその〔あいまい〕な年代に対してよく適合しているのである。実際の記録として左様な馬鹿げたことが有り得るものではない。そこにも月朔はその本性（出身）を暴露して居るのである。

III 支那暦等による推算と『日本紀』暦日の訂正

(i) 支那暦法による推算

『日本紀』所載のすべての月朔につき種々の暦法による推算を試み、その結果を表示したものが**第一表**（『日本紀』の暦日と推算との対照一覧表）である。

まず表の見出しついでに就て説明する。

C. Schoch 表とは Fotheringham, Langdon: Venus Tablets of Ammizaduga, 1928. に付載の Carl Schoch の月朔推算表を指す。朔の時刻は〔グリニッジ〕常用時である。

『儀鳳曆』は本来は『麟德曆』と呼び唐の李淳風の作る所。麟德二年(665A.D.) から行用されたもので初めて定朔を实用にした暦法であるが、これが儀鳳年間(676—8A.D.) 新羅に伝わり、ついで我国に渡り文武元年(697A.D.) から七十余年間我邦でも行われた。その暦法は『旧唐書』卷三十三、及び『唐書』卷二十六に載っている。これを筆者の推算に便利な形に書き表わしたものは次式のようなものである。

$$(R) \quad \begin{cases} \text{正月中} = 58^{\text{日}} 5219 + 5.2447761 \text{ A.D.} - (60) \\ \text{閏余} = 27.3361 + 10.8776119 \text{ A.D.} - (29.53059701) \\ \text{正月朔} = \text{正月中} - \text{閏余} \end{cases}$$

式中 A.D. は西紀年数で、() は中の数値を減けるだけ減くべきことを意味する。計算の結果出てくる正月中の値が例えば 0.5 ならば甲子日正午である。時刻の標準子午線などは問題外とした。次に閏余は今日の言葉で云えば月齢のことであるから、正月中から引けば正月朔の干支指数及び日の小数で表わした時刻が出るわけである。

この朔は無論経朔(平朔)であり、正月中も恒気(平気)のそれである。これらの数値は定朔を求める過程に於て先ず求められるものであるが、筆者の目的にはこれだけで十分である。

十二個の中気はこの正月中に逐次 30.437065 を加えて行けばいい。また正月以後の毎月朔は正月朔に逐次 29.530597 を加えて行けば求められる。閏月は斯くして求められた月のうちに中気を含まぬ月を以てする。従って閏余が 29 日に近い場合には上の公式から求められる正月朔が閏十二月朔となることがあることを注意する必要がある。

『元嘉曆』は宋の何承天の作る所、その暦法は『宋書』卷十三にある。元嘉二十二年(445A.D.) から宋、齊、梁の三国に亘^{わた}って 65 年間行用された。我国には早くから『百濟曆』の形で伝わっていたものと思われるが推算暦法として『日

本紀』に記してあるのは持統朝である。その推算公式は、

$$(G) \quad \begin{cases} \text{正月中} = 57.6974 + 5.24671053 \text{ A.D.} - (60) \\ \text{閏余} = 26.4221 + 10.87968925 \text{ A.D.} - (29.530585106) \end{cases}$$

で二氣は $30^{\text{日}}437226$ 日に等しい。

なお比較対照のため使った『大衍曆』は『儀鳳曆』と同じく定朔法のものであるが、表値はその経朔を採ったもので、それを求める公式は、

$$(T) \quad \begin{cases} \text{正月中} = 58.6662 + 5.2444079 \text{ A.D.} - (60) \\ \text{閏余} = 27.4675 + 10.8773026 \text{ A.D.} - (29.53059211) \end{cases}$$

(ii) 材料の整理 (『日本紀』暦日の訂正)

前述の**第一表**一覧表の中から所載暦日が儀鳳曆(経朔)或は元嘉曆による推算と著しく相違するものを採り出して、これを**第二表**(「日本紀」の暦日訂正表)に収めた。それらの暦日はすべて伝写の誤り等の理由によって訂正を要するものと考えられるものである。

今、これらの著しき相違を分類して見ると次の五種となるであろう。

- (1) 年が一年誤って居るもの。
- (2) 月が誤って居るもの。
- (3) 月朔干支が誤って居るもの、多くは『日本紀略』によって訂正が確認される。
- (4) 月朔(干支)を脱落したと考えられるもの。
- (5) 閏字を脱落したと考えられるもの。

さて先ず如何なる根拠によってこれらの訂正が要求されるかを明らかにしておかねばならぬ。それは一言にして尽さば「平滑の原理」Theory of smooth curveに拠るのだとも言えよう。即ちそれは春海の場合にあっては彼れが作った三期曆法による推算に合致せぬからであるが、筆者の場合はそれとは全然立場を異にし、即ち春海の如き謂わば一種の実験式 Empirical formula に過ぎざるものを規準としたものではなく、最初から実在せる支那曆による推算であろうことを予想し、しかも計算の結果は現に**第一表**に見るが如く、それが一般的に是認さるる事証に徴し確信を以て右の訂正を要請する次第である。

右の如く筆者の訂正は五種に別れるが、春海の方は(1)より(4)に至るまでに止まり(5)を全く欠いている、言葉を換えて言えば春海にあつては閏字の脱落を全然認めていないのである。これは注目すべき事実であり、筆者は之について後に詳説する考である。

次に訂正表そのものにつき少しく細目に^{わた}亘り述べて見よう。

(1)乃至(3)に就ては特に述ぶべきこともなかろうと思う。これらはいずれも皆極めて有りふれた伝写の誤りに帰すべきもので朝鮮支那の史書にも^{しばしば}屢々見受けられるところの誤写である。しかるに、或る論者は甲子(午)を甲午(子)と訂正することを非とし、此の如き^{こがたな}小刀細工を加えた後の研究は科学的遊戯に過ぎぬ^{よろ}宜しく原文のままに検討を行うべきで、これこそ真の科学的研究であると放言するが、筆者をして言わしむれば、^{なんら}何等周囲の条件を考(?)慮せず盲滅法に研究を試みんとするものこそ科学的遊戯に耽るものと言いたい。

(4)の脱落したと考えられる月朔干支は記載の干支より五、六日以前にあたるものが割合に多いことが注目を引(?)くのである。そこでそれらは一年前の同月のものに当るのではなかろうかと云う考えが浮かぶのであるが、検討の結果この考えは否定される。唯欽明十四年五月戊辰朔は十三年とすれば五月戊辰朔でよいので、前年の記事の錯簡ではなかろうかと推定され得る位である。

『日本紀』には曆日が他の月即ち前月或は翌月に紛れ込んだのがかなりある。これは単なる錯簡によるものもあろうが、後世の校訂者が記録の月朔の誤れるを知らずに、それと対照して一種の親切心から故意に曆日を別の月に転写したのもあろうことが想像されるのである。

なお月朔の脱落に関連して想像されることは曆日の脱落である。このようなものが『日本紀』には必ずや多数あるに違いないと思われるが、天文現象などによって確証されるものでない限り不明に終る外はないわけである。かかるものの実例として『日本紀』ではないが『続日本紀』から二つの記事を採り上げよう。第一は神亀元年(724A.D.)四月丁未月犯^{けいこく}熒惑¹⁾であるが、実際の日は二日後の己酉で

1) 「熒惑」は火星のこと。724年5月17日に火星の掩蔽が起こった。

ある。原本には丁未……月犯熒惑^{けいこく}五月……とあるから、ここでは単に己酉の二字を脱落したに止まる。第二は神龜三年十二月乙卯太白犯填星¹⁾とあるもので、正しくは十一月乙酉である。原本には十一月乙亥……己丑……十二月乙卯太白犯填星と云う風にかいてある。これで見ると此記事は最初己丑の前にあったのを干支が乙卯と誤字されたために後の校訂者によって十二月の方に転写されたものと思われる。かような例は古文書に多いらしいのである。

終りに(5)の閏字の脱落を主張するのは筆者を以て最初とする。春海、元圭はともにこの事実を認めていないことは大に注意すべき事柄である。大家に対する一種の先入観^{とら}に捉われている一部読者にもこの筆者の新主張に対してはかなり疑惑の念を抱かるるものがあると思うので後に此点に就き詳細に論ずる考である。

IV 推算整理の結果——『儀鳳』『元嘉』両曆法適合期間の検出

今、前期**第一表**一覧表から次の二つの条件を満すもの

(イ) 暦日が『儀鳳』、『元嘉』両曆の推算に一致するもの

(ロ) **第二表**訂正表に現われたもののうち(5)を除いたもの

を除き去ったあとの分、即ち『儀鳳』或は『元嘉曆』推算と一致せざるものを収束して**第三表**を作製する。但し訂正表からは尚^{ただ}一二問題になりそ^{なお}なものも再録することとした。それから参考のため『大衍曆』(経朔)による推算を併記する事とした。

赤字で書いたのは推算と暦日と一致せざるものを注意を惹くために左様したのである。

さて**第三表**を一見するものは『日本紀』の暦日が、それぞれ或る期間に亘^{わた}って『儀鳳曆』(経朔)及び『元嘉曆』によって相前後して推算されたものであることを承認するであろう。尤もこれはそれらの適用圏内(表中太い黒線で囲んだ部分)に認められる赤字が示すように、閏字の脱落を容認した上の結論であることは言うまでもないのである。而^{しこ}して筆者が春海の黙殺に反対してかく閏字の脱

1) 「太白」は金星、「填星(鎮星とも)」は土星のこと。ユリウス曆726年12月10日、金星と土星が0°2'まで接近した。

落を主張する所以^{ゆえん}のものは実にこの**第三表**が示す大勢（傾向）の指示する所に虚心坦懐忠実に順応^{ほか}せる結果に外ならないのである。筆者は日本古代の文化が低級であって決して日本固有暦法などという不似合な物の存在しなかったことを固く信じ、『日本紀』の暦日が必ずや既知の暦法による後からの推算であろうことをあわせ信ずるが故に此事^{あえ}を敢て言い得るわけなのである。

要するに『日本紀』の暦日は神武以降五世紀に至るまでの分が『儀鳳暦』（経朔）により推算され、その後の分は『元嘉暦』によって推算されたものと考えられる。而^{しこう}して『元嘉暦』は支那に於て元嘉二十二年(445A.D.)から行用を見たものである事実を参照すると丁度その頃を分岐点として後の『元嘉暦』による暦日を用いた文献との振り合いから『元嘉暦』の推算に振り替えたものと考えられる。もともと『儀鳳暦』は結局『元嘉暦』に振替えねばならぬものであるが、この頃両者の朔の時刻差は僅少（約二刻¹⁾）となっているから都合もよかったのである。そーすると多分安康元年(454A.D.)以後が『元嘉暦』による推算になったとすべきであろう。

兎も角『日本紀』所載の月朔は一般に容認される訂正を施した上は前期が『儀鳳暦』、後期は『元嘉暦』によって全部完全に表わし得るものなる事実^{いぶ}に注意されたい。また両者の間の不一致はただ閏月が一ヶ月喰い違っているもの、言い換えれば『日本紀』の暦日に閏字が脱落していると考えられるものが三個あるだけに止まるのだと云う事実にも注意を喚起されたいのである。読者は或は訝^{あた}かるであろう。『儀鳳暦』による推算を試みるに方り何故に本来の定朔を以てせぬかと。しかしながらそれは上古の暦日を推算するものとして余りに不釣合であり、推算者が左様な方針を採ったとは考えられぬからであったが、この予想は事実^{いぶ}に於て確められたのである。試みに**第三表**『儀鳳』、『元嘉』両暦の与える朔の時刻に眼を止められよ。さらば『儀鳳暦』の定朔が或時はその経朔と同日になり、或時は翌日になる事を見出すであろう。即ちその結果は『大衍暦』のそれの如く赤字黒

1) 約 28 分

字が交代(?)する事となり到底ある期間に^{わた}亘る適用性など存在せぬ事が明らかとなるであろう。

V 閏字脱落を巡って——三個の結論

前節に述べたように筆者は三個の月朔、即ち垂仁二十三年(7B.C.)十月乙丑朔、履中五年(404A.D.)九月乙酉朔及び欽明三十一年(570A.D.)四月甲申朔がいずれも閏月朔であり、つまり閏字が脱落したものと主張するのであるが、仮りに今、かかる個人的主張を離れて此問題を考えてみよう。

第一に前記の如くこれら三個の閏字脱落を全部容認する場合には筆者の結論となる。

第二に欽明三十一年に対してのみ閏字脱落を容認する場合に、『儀鳳曆』に換ゆるに筆者が仮りに擬似儀鳳曆と命名した曆法を以てすれば前と同じ結論となる。ただ此曆法によるときは『元嘉曆』への振替えは六世紀以後になってからでもいいことになる。

第三に閏字脱落を全部否認する場合には推算曆法は実在の曆法では有り得ず仮りにこれを仮想曆法と呼ぶならば春海が日本固有曆法と誇称するところの三期古曆法が之に属する。擬似儀鳳曆もこの範疇に入るものと云つていい。

今これらの各結論につき少し立入って論じて見よう。

第一結論について これに於ては閏字三個の脱落を主張するのであるが、かかる主張は容認することの出来ぬものであろうか。先ず前掲**第二表**訂正表を最一度^ま統計的立場から眺めて見よう。これによると『日本紀』には、

歳の誤写が反正朝(六年)に一、推古(三十一、三十二年)に二、あわせて三個あり。

月の誤写は孝元四年、応神二年、大化五年で三個あり。

月朔を脱落したものは垂仁九十九年、欽明十四年、敏達四年、推古三十六年、大化五年と少くも五個あり。

これらに就ては春海もその誤写^{つひ}であり、脱落であることをあっさりと認めてい

るのである。しかるに筆者が今回追加訂正として主張するところの閏字三個の脱落に就いては、それが極めて顕著な事実であるに拘らず一言之に触るるところなく全然これを黙殺している。それはあたかも『日本紀』には閏字に限って伝写による脱落は絶対に無かったと神様から保証されでもしたかのようである。だが吾々が上の統計から見る限り閏字三個ぐらいの脱落は常識的に少しも異とするに足らないと思われるのである。

或る学者は謂う——閏は昔から非常に重視されていたものであるからそれが脱落するなど云うことは絶対に無いと。しかし閏が重んじられたことと伝写の際に起り得べき脱落とが何の関係があろう。写字者は単なる写字者ではないか、彼は閏字の脱落に対して責任を負わされて居たわけではあるまい。

所謂大家と呼ばれるものに対して先入見を抱いて居る読者の中には春海が閏字の脱落については一言も触れて居ないのを見て筆者の主張に対し疑惑の眼を以て見るものがあるかも知れない。しかしながら春海がこの脱落を黙殺したのには彼れの立場としてむしろ同情に値すとも言うべき理由があったからであることを知らば読者も恐らく釈然として領かれることであろう。これに就いては後条さらに詳述するところをよまれない。

第二結論に就て この擬似儀鳳曆なるものは『儀鳳曆』に少しく手加減を施したもので即ち要素（太陽年及び朔望月の長さ）は『儀鳳曆』そのままであるが唯その恒数項（公式の第一項）の値が『儀鳳曆』のとは多少異なるものである。無論これは実在の曆法ではない。だがそれが推算曆法として使用されるかもしれないと云うことは考え得られることであろう。というのは上古の曆日の推算曆法として当時の最新曆法たる『儀鳳曆』が選ばれた。だがそれは言うまでもなく支那曆であるのでそのままの盲従的使用には為政家或は推算者の側に於て多少引け目を感じたかも知れないであろう（それは余り穿ち過ぎた、先走った想像だろうと皮肉を言うもののあることを筆者は十分予想している）。その結果は儀鳳曆法にほんの申訳ばかりの手加減を施した擬似儀鳳曆を作ってお茶を濁すことになった

と考えられぬことはないのである。

なお念を押しておきたいが、此場合には閏字の脱落は欽明三十一年の分のみとなるわけである。しからばと人は問うであろう。一体筆者は第一、第二結論のいずれを主張せんとするものであるかと。それは無論前節に述べたように第一結論である。しかしながら『日本紀』の暦日を誤りは誤りなりに出来るだけ忠実に表現するものとして例えば長暦の編製を企つる場合の如きは第二結論に拠るを無難(妥当)とすべきではあるまいかと考えるのである。

畏友神田茂氏の如きは筆者のかかる両刀使いの如き態度に飽き足らぬらしいが筆者としては考え抜いた挙句の結論である以上如何ともなし得ないのである。

第三結論に就て 閏字の脱落を絶対に否認する限り到達すべき暦法は仮想暦法の外には無い。これは全然実在せざる暦法であつて、いわば一種の実験的暦法 Empirical Calendars である。所謂日本固有の暦法であると称される春海の三期古暦法もこの範疇に入るものである。如何なれば春海はわざわざ斯様なものを創作したのであろうか。その動機、その目的は何にあつたのであろうか。

惟うに春海も『日本紀』暦日の検討を試みるに方り暦学者たる彼としては当然最初支那暦による推算を試みたにちがいない。という訳は終局に於て如何なる結論に到達しようとも先ず支那暦による推算を『日本紀』の暦日と対照することは是非とも行わねばならぬ、いわば定石的過程であるからである。かくて彼は大体筆者と同じような course を巡り訂正表も同じようなものを作り上げたのであろう。そうして結局に於ては矢張筆者と同じ第一結論に到達したであらう。彼は則ちこれを発表しようと考えたであらうか、否、断じて否。

元来が神道家であり、国粹主義者であつてその思想は独断的独善的であり、ひたむきに日本は神国也との狂信に駆られていた彼にとって神典視されていた『日本紀』の暦日が後世支那暦によって推算されたものにすぎないと考えねばならぬことは彼れの到底堪え得ざるところであつたにちがいない。だがそれも一時のことで、ふと彼れの心に一つの考えが浮んだことによってその懊惱は一払された。

それは訂正表に於ける閏字脱落の断定の撤回ということであった。この閏字脱落の否認こそは彼を窮地から救い出して逆に九天の高きにかつぎ上げる結果とはなったのである。彼れが当然一言ぐらひは言及すべきであつたに拘らず恰かも腫物にでも触るかのように閏字脱落に就いて全然黙殺の態度を採つたのは自ら顧みてやましきところがあつたからに外ならない。かかる内情を洞察し得ずして単に春海が言わざるの故を以て筆者の閏字脱落説に疑惑の念を挟むものはお目出度い(?)かなと言いたいのである。

閏字脱落の否認が彼をして日本固有暦法なるものの創作を可能ならしめた。だがその与うる数値が如何に忠実に(或は見苦しくも)支那暦のそれに追随しているかを見よ。次の表は左掲の年代に対し彼の第一期古暦法(I)による正月朔の時刻と『儀鳳暦』のそれとを対照したものであるが、その追隨度を明かにするために他の暦法によるものをも併記したのである。

西紀	儀鳳	春海(I)	元嘉	擬似儀鳳	中根(I)
-660	52.9224	52.9224	53.1090	52.9298+ ω_1	52.9086
-600	4.6254	4.6261	4.8032	4.6328	4.6128
-500	53.9739	53.9758	54.1370	53.9813	53.9634
-400	43.3225	43.3256	43.4708	43.3298	43.3140
-300	32.6710	32.6753	32.8045	32.6783	32.6646
-200	22.0194	22.0251	22.1384	22.0268	22.0152
-100	11.3679	11.3748	11.4721	11.3753	11.3659
0	31.1858	31.1939	31.2753	31.1932	31.1859
100	20.5343	20.5436	20.6090	20.5417	20.5365
200	9.8828	9.8933	9.9428	9.8902	9.8871
300	59.2313	59.2430	59.2766	59.2387	59.2377

中根(I)とあるのは中根元圭の三期古暦法の第一期暦法による推算である。

これを見ると春海(I)暦の模型が『儀鳳暦』に外ならぬことを何人と雖も承認せざるを得ないであろう。両者の朔の時刻は最初は全く一致するが、二三世紀になると漸く一割の差を生ずるに至る。しかも此少差あるために春海(I)暦は仁徳八十七年(399A.D.)十月癸未朔を表わすことが出来なくなり第二期暦法へ転換を余儀なくされるに到つたのであつて、『儀鳳暦』のままならば(勿論閏字二個の脱落を容認した上で)五世紀央ばまで適用可能であるから何も架空な改暦などを独断する必要はなかつたのである。

伴信友がその師と目せし宣長の如くには春海を黙殺し得ずして、その独断説に合理的解釈を与えんと試みたのは別に非難すべきことでもあるまいが、まだ仁徳十年などと云う年代に捉^{とら}われているのはそれが暦算上必然的に結論される年代であろうと誤信したためであろうが実はいい加減に決めたものでその歳でなければならないと云うような根拠は何処にもなかったのである。

VI 仮想暦法の誘導

擬似儀鳳暦 数年前に完結した論文に於て筆者は擬似儀鳳暦一般の形として次の如き式を見出したことを述べた。

$$(R') \quad \begin{cases} \text{正月中} = 58.7929 + \omega & + 5.2447761 \text{ A.D.} - (60) \\ \text{閏余} = 27.5997 + \omega - \omega_1 + 10.8776120 \text{ A.D.} - (29.53059701) \\ |\omega| \leq 0.1789, & |\omega_1| \leq 0.0041 \end{cases}$$

これは神武以降 644 A.D. 頃まで約 1300 年間に亘^{わた}る適用性を具^{そな}えている。従って 640 以前の年代に於て元嘉暦が使われたと考えられる時分に何時でもその適用を打切ることが出来るわけである。この両者振り替りの年代は早ければ五世紀^{なか}頃であろう。而^{しこう}して遅くも六世紀^{なか}の頃^{なか}にすでに元嘉暦日^{なか}が実用されていたと思われるから、欽明三十一年四月甲申朔は『元嘉暦』推算が閏四月甲申朔を与えるに徴し伝写の際閏字を脱落せるものと断定し得られよう。

かような擬似儀鳳暦は『儀鳳暦』に如何^{いかに}ほどの手加減を施せば得られるであろうか。これを総法(日法)の数で表わしたものは如何と云うのは此場合当然起る設問であろう。

前に掲げた『儀鳳暦』及び擬似儀鳳暦の公式から両者の差を採ると、

$$(R' - R) \quad \begin{cases} \Delta \text{中気} = +0.2710 + \omega & |\omega| \leq 0.1789 \\ \Delta \text{閏余} = +0.2636 + \omega + \omega_1 & |\omega_1| \leq 0.0041 \\ \therefore \Delta \text{朔} = +0.0074 + \omega_1 \end{cases}$$

となるから『儀鳳暦』から擬似儀鳳暦への転換は結局単に『儀鳳暦』推算の結果に中気ならば $0.2710 + \omega$ を、月朔ならば $0.0074 + \omega_1$ を加えさえすれば十分達成さ

れるわけである。『儀鳳曆』の小余で表わすならば、その総法（日法）は1340であるから、

中気ならば 最大 602 最小 124

月朔ならば 最大 15 最小 5

を総体的に加えれば足ることになる。従って擬似儀鳳曆が使われたとするならば『儀鳳曆』への手加減はこの最小値に近きものであったろうと考えるのが妥当なる判断と云うべきであろう。

春海の三期古曆法（所謂日本固有曆法）

筆者の研究によれば彼の要素を採用するとき第一期古曆法の一般の形は次式で表わされる事が分る。その適用期間は神武以降480A.D.頃までで春海のが322A.D.どまりなるに較べると百年以上長い。

$$(S'_1) \quad \begin{cases} \text{正月中} = 58.7621 + \omega & + 5.246400 \text{ A.D.} - (60) \\ \text{閏余} = 27.5742 + \omega - \omega_1 + 10.879224 \text{ A.D.} - (29.530598) \\ |\omega| \leq 0.2185, & |\omega_1| \leq 0.0045 \end{cases}$$

この式に $\omega = -0.0597$, $\omega_1 = +0.0060$ とおけば春海の第一期古曆法そのものとなるが、これでは ω_1 の値が制限外の値を採っている。このためそれは仁徳八十七年399A.D.十月癸未朔を表わすことが出来なくなり（甲申朔となる）、勢い適用期間を短縮せざるを得なくなった。

ところで彼がここに採用した太陽年（歳実）の値は前式に見られる如く365.246400であるが、此値は貞享曆法から割り出された神武元年の値365.246382に拠ったものと思われるが、春海はこれによって『貞享曆』の威力を示すと共に他方彼れの古曆法に重み付けようと云う一石二鳥を^{うかが}覗いたらしいのであるがNewcombによると当年の値は365.242145日に過ぎないのである。

次に彼れの第二期曆法の要素を採用するとき、適用期間を300—640A.D.と見るとき、その一般の形は次式で表わされる。

$$(S'_2) \quad \begin{cases} \text{正月中} = 57.7661 + \omega & + 5.247300 \text{ A.D.} - (60) \\ \text{閏余} = 26.5782 + \omega - \omega_1 + 10.880124 \text{ A.D.} - (29.530598) \\ |\omega| \leq 0.0388, & |\omega_1| \leq 0.0045 \end{cases}$$

この式に $\omega = -0.0444$, $\omega_1 = +0.0048$ とおけば彼の第二期暦法そのものとなるのであるが茲でも ω , ω_1 の値が共に制限をはみ出して居る。このため彼の第二期暦法はその目的として欽明31年570A.D. 四月甲申朔を表し得ないという滑稽を演じて居るのであるが、彼れの『日本長暦』には四月甲申朔とあって相矛盾して居るのは奇怪である。因みに中根元圭の第二期暦法ではかかる誤算はやっていない。

さて彼れの『日本書紀暦考』の正誤表中皇極二年643A.D. の条には「按閏当在六月此年七月置閏則改暦法可知」と如何にも自信たつぷりに述べてあるので門外漢は読んでなるほどと感服するかも知れないが、この意味は彼れの第二期暦法によると閏六月になる筈だ。ところが『日本紀』は閏七月になって居るから改暦が行われたにちがいないと云うに過ぎないのである。しかるに事實はどうか。当時はもはや『元嘉暦』が行われて居たことが明らかであるが、『元嘉暦』によればちゃんと閏七月になるのである。春海の独善的独断説の Nonsense であること、この一例に徴するも明らかである。

終りに彼れの第三期暦法である。この要素が第一期暦法と同一なることは日本固有暦法と誇称せるに顧みて失笑を禁じ得ないものがあるではないか。兎も角、この場合571A.D. 以降に適用されるものと見てその一般の形は次式で表される。

$$(S'_3) \quad \left\{ \begin{array}{l} \text{正月中} \quad 57.8919 + \omega \quad + 5.246400\text{A.D.} - (60) \\ \text{閏余} \quad 26.7216 + \omega - \omega_1 + 10.879224\text{A.D.} - (29.530598) \\ |\omega| \leq 0.0498, \quad |\omega_1| \leq 0.0043 \end{array} \right.$$

式中 $\omega = -0.0459$, $\omega_1 = -0.0010$ とおけば彼れの第三期暦法となるのである。そしてこれは第二期暦法が適用されなくなった643A.D. 以降に使われた暦法だと云うのであるが、それは固有暦法説を唱えた行きがかり上、いわば騎虎の勢でこんな出鱈目を臆面もなく云ったものと思われる。

事実この頃はすでに『元嘉暦』が使われて年久しきを経て居たにちがいない**第一表**を眺めた読者は誰もこれに異論はないであろう。『大日本史』「陰陽志」の著者も同じ考を述べているのである。

結 び

『日本紀』編纂当時は恰かも『儀鳳曆』が新輸入の最新曆法として年々の推算に使われていた時代である。それを利用して不明な古代の曆日の推算を試みたことは極めて自然な行為であったといえよう。しかもその定朔を以てせず経朔を採ったことは推算者の見識を証するものである。

第一表 日本書紀月朔一覽表（一九三八年計算）

番号	日本書紀朔及閏月	C. Schoch 表	儀鳳曆	元嘉曆	註
1	太歲 甲寅 十月丁巳	-666X 30.721 丁巳	丁巳 0.434	丁巳 0.622	
2	十一月丙戌	XI 29.460 丁亥	丙戌 0.964	丁亥 0.153	
3	十二月丙辰	XII 29.096 丁巳	丙辰 0.495	丙辰 0.684	
4	乙卯 三月甲寅	-665IV 25.708 甲寅	甲寅 0.617	甲寅 0.806	
5	戊午 二月丁酉	-662III 24.295 戊戌	丁酉 0.719	丁酉 0.908	
6	三月丁卯	IV 22.847 丁卯	丁卯 0.249	丁卯 0.438	
7	四月丙申	V 22,291 丁酉	丙申 0.780	丙申 0.969	
8	五月丙寅	VI 20.662 丙寅	丙寅 0.311	丙寅 0.499	
9	六月乙未	VII 20.004 丙申	乙未 0.841	丙申 0.030	
10	八月甲午	IX 16.724 甲午	甲午 0.902	乙未 0.091	
11	九月甲子	X 16.148 甲子	甲子 0.433	甲子 0.621	
12	十月癸巳	XI 14.645 癸巳	癸巳 0.964	甲午 0.152	
13	十一月癸亥	XII 14.232 癸亥	癸亥 0.494	癸亥 0.682	
14	十二月癸巳	-661 I 12.900 壬辰	癸巳 0.025	癸巳 0.213	
15	己未 二月壬辰	III 13.333 壬辰	壬辰 0.086	壬辰 0.274	
16	三月辛酉	IV 11.998 辛酉	辛酉 0.617	辛酉 0.805	
17	庚申 八月癸丑	-660IX 24.423 癸丑	癸丑 0.167	癸丑 0.355	
18	九月壬午	X 23.877 壬午	壬午 0.698	壬午 0.886	
19	神武 元年 正月庚辰	-659 II 18.719 庚辰	庚辰 0.820	辛巳 0.007	
20	二年 二月甲辰	-658 III 9.683 甲辰	甲辰 0.718	甲辰 0.903	
21	四年 二月壬戌	-656 III 17.394 癸亥	壬戌 0.983	癸亥 0.169	
22	三十一年 四月乙酉	-629 V 17.338 乙酉	乙酉 0.264	乙酉 0.447	
23	四十二年 正月壬子	-618 II 16.278 癸丑	壬子 0.833	癸丑 0.013	
24	七十六年 三月甲午	-584 III 31.327 乙未	甲午 0.745	甲午 0.920	
25	七十七年 九月乙卯	-583 X 12.427 乙卯	乙卯 0.826	丙辰 0.001	
26	綏靖 元年 正月壬申	-580 II 16.074 壬申	壬申 0.213	壬申 0.388	
27	二十五年 正月壬子	-556 II 21.266 癸未	壬午 0.801	壬午 0.970	
28	三十三年 七月癸亥	-548 VIII 17.232 癸亥	癸亥 0.514	癸亥 0.683	
29	安寧 元年 十月丙戌	-547 XI 3.147 丙戌	丙戌 0.472	丙戌 0.642	
30	三年 正月戊寅	-545 II 18.854 戊寅	戊寅 0.962	己卯 0.132	
31	十一年 正月壬戌	-537 II 20.564 壬戌	壬戌 0.491	壬戌 0.658	
32	三十八年十二月庚戌	-509 I 12.450 庚戌	庚戌 0.547	庚戌 0.712	
33	懿德 元年 二月己酉	III 12.479 己酉	己酉 0.608	己酉 0.774	
34	八月丙午	IX 6.102 丁未	丙午 0.792	丙午 0.958	
35	九月丙子	X 5.635 丙子	丙子 0.323	丙子 0.488	
36	二年 正月甲戌	-508 I 31.488 甲戌	甲戌 0.445	甲戌 0.609	
37	二月癸卯	II 29.901 癸卯	癸卯 0.976	甲辰 0.140	
38	二十二年 二月丁未	-488 III 19.935 丁未	丁未 0.564	丁未 0.728	
39	三十四年 九月甲子	-476 IX 29.616 甲子	甲子 0.806	甲子 0.967	
40	三十五年 十月戊子	-475 XI 17.132 戊午	戊午 0.234	戊午 0.395	
41	孝昭 元年 正月丙戌	-474 II 13.706 丙戌	丙戌 0.826	丙戌 0.987	
42	四月乙卯	V 13.545 乙卯	乙卯 0.418	乙卯 0.579	
43	二十九年 正月甲辰	-446 II 4.464 甲辰	甲辰 0.413	甲辰 0.569	
44	六十八年 正月丁亥	-407 II 23.374 戊子	丁亥 0.691	丁亥 0.841	元嘉曆の は二月朔 を示す
45	八十三年 八月丁巳	-392 IX 1.472 丁巳	丁巳 0.566	丁巳 0.711	
46	孝安 元年 正月乙酉	-391 I 27.764 乙酉	乙酉 0.219	丁酉 0.365	
47	八月辛巳	IX 20.196 辛巳	辛巳 0.464	辛巳 0.610	

番号	日本書紀朔及閏月	C. Schoch 表	儀鳳曆	元嘉曆	註
48	二十六年 二月己丑	-366Ⅲ 21.161 己丑	己丑 0.234	己丑 0.378	表値はすべて正月朔を示す儀鳳三月朔癸未 0.287
49	三十八年 八月丙子	-354Ⅸ 1.490 丙子	丙子 0.946	丁丑 0.086	
50	七十六年 正月己巳	-316Ⅱ 7.657 己巳	己巳 0.613	己巳 0.750	
51	百二年 正月戊戌	-290Ⅱ 19.750 戊戌	戊戌 0.465	戊戌 0.597	
52	九月甲子	X 13.513 甲午	甲午 0.710	甲午 0.842	
53	十二月癸亥	-289Ⅰ 10.108 癸亥	癸亥 0.302	癸亥 0.434	
54	孝靈 元年 正月壬辰	Ⅱ 8.779 壬辰	壬辰 0.832	壬辰 0.965	
55	二年 二月丙辰	-288Ⅱ 27.614 丙辰	丙辰 0.730	丙辰 0.862	
56	三十六年 正月己亥	-254Ⅱ 11.620 己亥	己亥 0.581	己亥 0.707	
57	七十六年 二月丙午	-214Ⅲ 21.055 丁未	丙午 0.757	丙午 0.878	
58	孝元 元年 正月辛未	-213Ⅱ 9.259 壬申	辛未 0.593	辛未 0.714	
59	四年 三月甲申	-210Ⅱ 5.287 甲申	甲申 0.225	甲申 0.346	
60	六年 九月戊戌	-208Ⅹ 7.071 己亥	戊戌 0.735	戊戌 0.855	
61	七年 二月丙寅	-207Ⅲ 3.340 丙寅	丙寅 0.388	丙寅 0.508	
62	二十二年 正月己巳	-192Ⅱ 16.597 己巳	己巳 0.549	己巳 0.665	
63	五十七年 九月壬申	-157Ⅹ 13.395 壬申	壬申 0.542	壬申 0.655	
64	十一月辛未	Ⅻ 11,369 辛未	辛未 0.603	辛未 0.715	
65	開化 元年 正月庚子	-156Ⅱ 8.562 庚午	庚午 0.664	庚午 0.776	
66	十月丙申	X 31.500 丙申	丙申 0.440	丙申 0.553	
67	五年 二月丁未	-152Ⅱ 24.645 丁未	丁未 0.194	丁未 0.306	
68	六年 正月辛丑	-151Ⅱ 13.215 壬寅	辛丑 0.561	辛丑 0.671	
69	二十八年 正月癸巳	-129Ⅱ 9.749 癸巳	癸巳 0.884	癸巳 0.993	
70	六十年 四月丙辰	-97Ⅴ 15.978 丙辰	丙辰 0.592	丙辰 0.694	
71	十月癸丑	Ⅺ 8.422 癸丑	癸丑 0.775	癸丑 0.878	
72	崇神 元年 正月壬午	-96Ⅱ 5,726 壬午	壬午 0.367	壬午 0.470	
73	二月辛亥	Ⅲ 6.450 壬子	辛亥 0.898	壬子 0.001	
74	四年 十月庚申	-93Ⅹ 26.077 辛酉	庚申 0.775	庚申 0.877	
75	七年 二月丁丑	-90Ⅱ 28.603 丁丑	丁丑 0.162	丁丑 0.263	
76	八月癸卯	Ⅸ 22.556 癸卯	癸卯 0.876	癸卯 0.977	
77	十一月壬申	Ⅻ 20.943 壬申	壬申 0.468	壬申 0.571	
78	八年 四月庚子	-89Ⅴ 17.281 庚子	庚子 0.121	庚子 0.224	
79	十二月丙申	-88Ⅰ 8.744 丙申	丙申 0.366	丙申 0.467	
80	九年 三月甲子	Ⅳ 6.586 乙丑	甲子 0.758	乙丑 0.059	
81	四月甲子	Ⅴ 5.973 甲午	甲午 0.488	甲午 0.590	
82	十年 七月丙戌	-87Ⅷ 20.895 丙戌	丙戌 0.978	丁亥 0.080	
83	九月丙戌	X 18.715 乙酉	丙戌 0.039	丙戌 0.141	
84	十月乙卯	Ⅺ 17.228 乙卯	乙卯 0.570	乙卯 0.672	
85	十一年 四月壬子	-86Ⅴ 14.241 癸丑	壬子 0.753	壬子 0.855	
86	十二年 三月丁丑	-85Ⅳ 3.672 丁丑	丁丑 0.590	丁丑 0.692	
87	九月甲辰	Ⅸ 27.999 甲戌	甲戌 0.773	甲戌 0.875	
88	十七年 七月丙午	-80Ⅷ 3.198 丙午	丙午 0.609	丙午 0.711	
89	二十九年 正月己亥	-68Ⅰ 26.841 己亥	己亥 0.954	庚子 0.053	
90	四十八年 正月己卯	-49Ⅰ 26.488 己卯	己卯 0.644	己卯 0.740	
91	四月戊申	Ⅳ 25.231 戊申	戊申 0.236	戊申 0.332	
92	六十年 七月丙申	-37Ⅷ 8.430 丙申	丙申 0.887	丙申 0.981	
93	六十二年 七月乙卯	-35Ⅷ 5.825 甲寅	乙卯 0.152	乙卯 0.246	

番号	日本書紀朔及閏月	C. Schoch 表	儀鳳曆	元嘉曆	註
94	六十八年十二月戊申	-28 I 5.642 戊申	戊申 0.069	戊申 0.162	
95	垂仁 元年 正月丁丑	II 4.160 戊寅	丁丑 0.599	丁丑 0.693	
96	八月甲辰	VIII 27.876 癸卯	甲辰 0.314	甲辰 0.407	
97	十月癸卯	X 26.315 癸卯	癸卯 0.375	癸卯 0.468	
98	十一月壬申	XI 25.129 癸酉	壬申 0.905	壬申 0.0	
99	二年 二月辛未	-27III 23.581 辛未	辛未 0.028	辛未 0.120	
100	四年 九月丙戌	-25IX 24.217 丙戌	丙戌 0.476	丙戌 0.566	
101	五年 十月己卯	-24XI 10.754 己卯	己卯 0.905	己卯 0.997	
102	七年 七月己巳	-22VIII 22.829 己巳	己巳 0.578	己巳 0.669	
103	十五年 二月乙卯	-14 II 27.808 乙卯	乙卯 0.923	丙辰 0.015	
104	八月壬午	IX 22.898 壬午	壬午 0.637	壬午 0.729	
105	二十三年 九月丙寅	-6IX 24.249 丙寅	丙寅 0.166	丙寅 0.256	
106	十月乙丑	XI 22.126 乙丑	乙丑 0.228	乙丑 0.318	儀鳳曆は 閏十月朔 を示す 十月朔は 乙未 0.697
107	十一月甲午	XII 21.605 甲午	甲午 0.758	甲午 0.848	
108	二十五年 二月丁巳	-4III 8.579 丁巳	丁巳 0.717	丁巳 0.806	
109	三月丁亥	IV 7.081 丁亥	丁亥 0.248	丁亥 0.337	
110	二十六年 八月戊寅	-3IX 20.916 戊寅	戊寅 0.799	戊寅 0.888	
111	二十七年 八月癸酉	-2IX 9.908 壬申	癸酉 0.166	癸酉 0.255	
112	二十八年 十月丙寅	-1 X 28.412 丙寅	丙寅 0.594	丙寅 0.684	
113	十一月丙申	XI 27.224 丙申	丙申 0.125	丙申 0.215	
114	三十年 正月己未	1 II 12.601 己未	己未 0.084	己未 0.174	
115	三十二年 七月甲戌	3VIII 16.804 甲戌	甲戌 0.532	甲戌 0.622	
116	三十四年 三月乙丑	5III 28.980 甲子	乙丑 0.144	乙丑 0.233	
117	三十七年 正月戊寅	8 I 27.343 己卯	戊寅 0.715	戊寅 0.809	
118	八十七年 二月丁亥	58III 13.540 丁亥	丁亥 0.685	丁亥 0.766	
119	八十八年 七月己酉	59VII 28.477 己酉	己酉 0.705	己酉 0.786	
120	九十年 二月庚子	61III 10.832 庚子	庚子 0.317	庚子 0.399	
121	九十九年 七月戊午	70VII 26.427 乙巳	乙巳 0.866	乙巳 0.946	旧事紀一 本乙巳朔
122	十二月癸卯	71 I 20.566 癸卯	癸卯 0.050	癸卯 0.129	
123	百年 三月辛未	IV 19.184 壬申	辛未 0.642	辛未 0.721	
124	七月己巳	VIII 14.401 己巳	己巳 0.764	己巳 0.843	
125	景行 二年 三月丙戌	72IV 7.648 丙寅	丙寅 0.009	丙寅 0.089	日本紀略 丙寅朔
126	三年 二月庚寅	73 II 26.099 辛卯	庚寅 0.846	庚寅 0.926	
127	四年 二月甲寅	74III 16.816 甲寅	甲寅 0.743	甲寅 0.822	
128	十一月庚辰	XII 7.451 庚辰	庚辰 0.519	庚辰 0.597	
129	十二年 八月乙未	82IX 11.491 乙未	乙未 0.456	乙未 0.535	
130	九月甲子	X 10.884 甲子	甲子 0.987	乙丑 0.066	
131	十二月癸巳	83 I 7.355 癸巳	癸巳 0.579	癸巳 0.658	
132	十七年 三月戊戌	87IV 21.797 戊戌	戊戌 0.700	戊戌 0.779	
133	十八年 四月壬戌	88 V 9.823 壬戌	壬戌 0.598	壬戌 0.674	
134	五月壬辰	VI 8.104 壬辰	壬辰 0.129	壬辰 0.205	
135	六月辛酉	VII 7.392 辛酉	辛酉 0.659	辛酉 0.735	
136	七月辛卯	VIII 5.743 庚寅	辛卯 0.190	辛卯 0.266	
137	十九年 九月甲申	89IX 23.167 甲申	甲申 0.618	甲申 0.694	
138	二十年 二月辛巳	90III 20.366 壬午	辛巳 0.802	辛巳 0.880	

番号	日本書紀朔及閏月	C. Schoch 表	儀鳳曆	元嘉曆	註
139	二十五年 七月庚辰	95VIII 19.052 庚辰	庚辰 0.352	庚辰 0.429	
140	二十七年 二月辛丑	97III 3.068 壬寅	辛丑 0.433	辛丑 0.510	
141	十月丁酉	X 24.351 丁酉	丁酉 0.678	丁酉 0.755	
142	二十八年 二月乙丑	98III 21.987 乙丑	乙丑 0.331	乙丑 0.405	
143	四十年 七月癸未	110VIII 3.826 癸未	癸未 0.512	癸未 0.586	
144	十月壬子	X 31.297 壬子	壬子 0.104	壬子 0.178	
145	五十一年 正月壬午	121 II 5.694 壬午	壬午 0.490	壬午 0.562	
146	八月己酉	VIII 31,145 己酉	己酉 0.204	己酉 0.275	
147	五十二年 五月甲辰	122VI 22.135 甲辰	甲辰 0.510	甲辰 0.581	
148	七月癸卯	VIII 20.173 癸卯	癸卯 0.571	癸卯 0.642	
149	五十三年 八月丁卯	123IX 7.968 丙寅	丁卯 0.469	丁卯 0.540	
150	五十四年 九月辛卯	124IX 25.867 庚寅	辛卯 0.366	辛卯 0.437	
151	五十五年 二月戊子	125III 23.170 己丑	戊子 0.550	戊子 0.622	
152	五十八年 二月辛丑	128III 19.074 辛丑	辛丑 0.182	辛丑 0.253	
153	六十年十一月乙酉	130XII 18.742 乙酉	乙酉 0.223	乙酉 0.293	
154	成務 元年 正月甲申	131 II 15.745 甲申	甲申 0.284	甲申 0.355	
155	二年十一月癸酉	132XI 25,971 癸酉	癸酉 0.957	甲戌 0.026	
156	三年 正月癸酉	133 I 24,563 癸酉	癸酉 0.018	癸酉 0.089	
157	四年 二月丙寅	134III 14.018 丁卯	丙寅 0.446	丙寅 0.516	
158	四十八年 三月庚辰	178IV 6.251 辛巳	庚辰 0.622	庚辰 0.686	
159	六十年 六月己巳	190VII 20.506 己巳	己巳 0.273	己巳 0.336	
160	六十一年 九月壬辰	191 X 6.543 壬辰	壬辰 0.232	壬辰 0.293	
161	仲哀 元年 正月庚寅	192 II 1.613 庚寅	庚寅 0.354	庚寅 0.414	
162	九月丙戌	IX 24.643 丙戌	丙戌 0.599	丙戌 0.661	
163	十一月乙酉	XI 23.094 丙戌	乙酉 0.660	乙酉 0.722	
164	閏十一月乙卯	XII 22.712 乙卯	乙卯 0.191	乙卯 0.253	
165	二年 正月甲寅	193 II 19.691 甲寅	甲寅 0.252	甲寅 0.312	
166	二月癸未	III 21.067 甲申	癸未 0.782	癸未 0.842	
167	三月癸丑	IV 19.388 癸丑	癸丑 0.313	癸丑 0.375	
168	六月辛巳	VII 16.445 辛巳	辛巳 0.905	辛巳 0.967	
169	七月辛亥	VIII 14.980 庚戌	辛亥 0.435	辛亥 0.497	
170	八年 正月己卯	199 II 13.362 己卯	己卯 0.516	己卯 0.576	
171	九月乙亥	X 8.067 丙子	乙亥 0.761	乙亥 0.821	
172	九年 二月癸卯	200III 3.337 癸卯	癸卯 0.414	癸卯 0.474	
173	三月壬申	IV 1.777 壬申	壬申 0.944	癸酉 0.005	
174	四月壬寅	V 1,257 壬寅	壬寅 0.475	壬寅 0.535	
175	九月庚午	IX 26.376 庚午	庚午 0.128	庚午 0.188	
176	十月己亥	X 26.032 庚子	己亥 0.658	己亥 0.718	
177	十二月戊戌	XII 24.135 己亥	戊戌 0.720	戊戌 0.779	
178	十年 三月丙申	201IV 20.722 丙申	丙申 0.842	丙申 0.902	
179	十月癸亥	XI 13.926 癸亥	癸亥 0.556	癸亥 0.616	
180	神功 二年十一月丁亥	202XII 2.748 丁亥	丁亥 0.454	丁亥 0.515	
181	三年 正月丙戌	203 I 31.146 丁亥	丙戌 0.515	丙戌 0.576	
182	五年 三月癸卯	205IV 7.439 甲辰	癸卯 0.841	癸卯 0.899	
183	十三年 二月丁巳	213III 10.502 戊午	丁巳 0.840	丁巳 0.898	
184	四十六年 三月乙亥	246IV 4.004 丙子	乙亥 0.854	乙亥 0.906	
185	五十二年 九月丁卯	252 X 21.107 戊辰	丁卯 0.832	丁卯 0.882	
186	六十九年 四月辛酉	269 V 18.826 辛酉	辛酉 0.605	辛酉 0.655	
187	十月戊午	XI 11.864 戊午	戊午 0.788	戊午 0.839	
188	応神 元年 正月丁亥	270 II 8.265 丁亥	丁亥 0.380	丁亥 0.431	

番号	日本書紀朔及閏月	C. Schoch 表	儀鳳曆	元嘉曆	註
189	二年 三月庚戌	271Ⅲ 28,673 庚辰	庚辰 0.808	庚辰 0.858	四月庚戌朔の誤写なるべし
190	三年 十月辛未	272Ⅺ 8.701 辛未	辛未 0.420	辛未 0.470	
191	五年 八月庚寅	274Ⅸ 18.107 庚寅	庚寅 0.624	庚寅 0.673	
192	十五年 八月壬戌	284Ⅷ 28.580 壬戌	壬戌 0.887	壬戌 0.935	
193	十九年 十月戊戌	288Ⅺ 11.827 戊戌	戊戌 0.479	戊戌 0.526	
194	二十二年 三月甲申	291Ⅳ 16.656 甲申	甲申 0.396	甲申 0.443	
195	九月辛巳	X 10.231 辛巳	辛巳 0.580	辛巳 0.626	
196	三十七年 二月戊午	306Ⅲ 1.942 丁巳	戊午 0.026	戊午 0.069	
197	四十年 正月辛丑	309 I 28.760 辛丑	辛丑 0.128	辛丑 0.171	
198	四十一年 二月甲午	310Ⅲ 18,200 乙未	甲午 0.556	甲午 0.599	
199	仁徳 元年 正月丁丑	313 II 12.530 丁丑	丁丑 0.658	丁丑 0.701	
200	二年 三月辛未	314Ⅳ 1.971 庚午	辛未 0.086	辛未 0.129	
201	四年 二月己未	316Ⅲ 10.931 己未	己未 0.820	己未 0.863	
202	三月己丑	IV 9.289 己巳	己丑 0.351	己丑 0.393	
203	七年 四月辛未	319 V 6.974 辛未	辛未 0.514	辛未 0.556	
204	八月己巳	IX 1.228 己巳	己巳 0.636	己巳 0.678	
205	十一年 四月戊寅	323Ⅳ 22.409 戊寅	戊寅 0.513	戊寅 0.556	
206	十二年 七月辛未	324Ⅷ 6.955 庚午	辛未 0.002	辛未 0.044	
207	八月庚子	IX 5.654 庚子	庚子 0.533	庚子 0.574	
208	十六年 七月戊寅	328Ⅶ 23.885 丁丑	戊寅 0.002	戊寅 0.043	
209	三十年 九月乙卯	342 X 16.665 乙卯	乙卯 0.387	乙卯 0.424	
210	十月甲申	XI 15.324 乙酉	甲申 0.917	甲申 0.955	
211	十一月甲寅	XII 14.912 甲寅	甲寅 0.448	甲寅 0.485	
212	三十一年 正月癸丑	343 II 11.879 癸丑	癸丑 0.509	癸丑 0.546	
213	三十七年十一月甲戌	349Ⅺ 27.217 甲戌	甲戌 0.079	甲戌 0.117	
214	三十八年 正月癸酉	350 I 25.095 癸酉	癸酉 0.140	癸酉 0.178	
215	四十三年 九月庚子	355Ⅸ 22.907 己亥	庚子 0.282	庚子 0.319	
216	五十年 三月壬辰	362Ⅳ 11.621 壬辰	壬辰 0.261	壬辰 0.296	
217	六十七年 十月庚辰	379 X 27.337 庚辰	庚辰 0.400	庚辰 0.434	
218	八十七年 正月戊子	399 I 24.062 己丑	戊子 0.682	戊子 0.714	
219	十月癸未	XI 14.575 癸未	癸未 0.988	甲申 0.020	
220	履中 元年 二月壬午	400Ⅲ 12.559 壬午	壬午 0.110	壬午 0.141	
221	四月辛巳	V 10.714 辛巳	辛巳 0.172	辛巳 0.203	
222	七月己酉	Ⅷ 6.866 己酉	己酉 0.763	己酉 0.793	
223	二年 正月丙午	401 I 30.847 丙午	丙午 0.947	丙午 0.977	
224	三年十一月丙寅	402Ⅻ 11.225 丙寅	丙寅 0.151	丙寅 0.182	
225	四年 八月辛卯	403Ⅸ 3.146 壬辰	辛卯 0.926	辛卯 0.957	
226	五年 三月戊午	404Ⅲ 27.538 戊午	戊午 0.640	戊午 0.670	
227	九月乙酉	X 20.640 乙酉	乙酉 0.354	乙酉 0.385	儀鳳元嘉共に閏九月朔を示す
228	十月甲寅	XI 19.313 乙卯	甲寅 0.885	甲寅 0.916	
229	六年 正月癸未	405 II 15.826 癸未	癸未 0.477	癸未 0.507	
230	二月癸丑	Ⅲ 17.201 癸丑	癸丑 0.007	癸丑 0.038	
231	三月壬午	IV 15.542 壬午	壬午 0.538	壬午 0.568	
232	十月己酉	XI 8.466 己酉	己酉 0.252	己酉 0.283	
233	反正 元年 正月丁丑	406 II 5.427 戊寅	丁丑 0.844	丁丑 0.875	
234	八月甲辰	Ⅷ 30.050 甲辰	甲辰 0.558	甲辰 0.589	

番号	日本書紀朔及閏月	C. Schoch 表	儀鳳曆	元嘉曆	註
235	五年 正月甲申	410 I 21.670 甲申	甲申 0.843	甲申 0.872	
236	允恭 二年 二月丙申	413III 18.507 丙申	丙申 0.537	丙申 0.567	
237	三年 正月辛酉	414 II 6.800 辛酉	辛酉 0.373	辛酉 0.402	
238	四年 九月辛巳	415 X 19.212 辛巳	辛巳 0.516	辛巳 0.546	
239	五年 七月丙子	416VIII 9.460 丙子	丙子 0.822	丙子 0.852	
240	十一月甲戌	XII 5.776 甲戌	甲戌 0.944	甲戌 0.974	
241	七年十二月壬戌	419 I 12.515 壬戌	壬戌 0.740	壬戌 0.770	
242	十一年 三月癸卯	422IV 7.860 癸卯	癸卯 0.963	癸卯 0.991	
243	十四年 九月癸丑	425IX 28.290 癸丑	癸丑 0.779	癸丑 0.806	
244	二十三年 三月甲午	434III 27.135 乙未	甲午 0.492	甲午 0.517	
245	四十二年 正月乙亥	453 I 26.242 乙亥	乙亥 0.121	乙亥 0.145	
246	十月庚午	XI 17.075 庚午	庚午 0.427	庚午 0.450	
247	十二月己巳	454 I 15.293 己巳	己巳 0.488	己巳 0.511	
248	安康 元年 二月戊辰	III 15.740 戊辰	戊辰 0.549	戊辰 0.572	
249	二年 正月癸巳	455 II 3.199 癸巳	癸巳 0.386	癸巳 0.408	
250	三年 八月甲申	456IX 16.277 甲申	癸未 0.998	甲申 0.020	
251	十月癸未	XI 14.375 癸未	癸未 0.059	癸未 0.082	
252	十一月壬子	XII 13.874 壬子	壬子 0.590	壬子 0.613	
253	雄略 元年 三月庚戌	457IV 10.535 庚戌	庚戌 0.712	庚戌 0.734	
254	二年 十月辛未	458 X 23.876 辛未	辛未 0.793	辛未 0.815	
255	四年 八月辛卯	460IX 1.491 庚寅	庚寅 0.997	辛卯 0.020	
256	五年 六月丙戌	461VI 24.490 丙戌	丙戌 0.303	丙戌 0.326	
257	六年 二月壬子	462III 17.526 壬子	壬子 0.078	壬子 0.100	
258	三月辛巳	IV 16.165 壬午	辛巳 0.609	辛巳 0.631	
259	七年 七月甲戌	463VIII 1.408 甲戌	甲戌 0.099	甲戌 0.120	
260	九年 二月甲子	465III 13.561 甲子	甲子 0.710	甲子 0.732	
261	十年 九月乙酉	466IX 25.898 乙酉	乙酉 0.792	乙酉 0.813	
262	十一年 五月辛亥	467VI 18.203 辛亥	辛亥 0.567	辛亥 0.589	
263	十二年 四月丙子	468 V 8.496 丙子	丙子 0.404	丙子 0.424	
264	十月癸酉	XI 1.413 癸酉	癸酉 0.587	癸酉 0.609	
265	十四年 正月丙寅	470 II 17.567 丙寅	丙寅 0.077	丙寅 0.099	
266	四月甲午	V 17.171 乙未	甲午 0.669	甲午 0.691	
267	十七年 三月丁丑	473IV 13.731 丁丑	丁丑 0.770	丁丑 0.790	
268	十八年 八月己亥	474VIII 28.967 己亥	己亥 0.790	己亥 0.810	
269	十九年 三月丙寅	475III 23.474 丙寅	丙寅 0.504	丙寅 0.524	
270	二十二年 正月己酉	478 II 19.235 庚戌	己酉 0.606	己酉 0.625	
271	二十三年 七月辛丑	479VIII 4.097 辛丑	辛丑 0.157	辛丑 0.176	
272	八月庚午	IX 2.432 庚午	庚午 0.687	庚午 0.706	
273	十月己巳	X 31.335 己巳	己巳 0.749	己巳 0.767	
274	清寧 元年 正月戊戌	480 I 28.337 戊戌	戊戌 0.340	戊戌 0.359	
275	十月癸巳	XI 18.369 癸巳	癸巳 0.646	癸巳 0.665	
276	三年 正月丙辰	482 II 4.429 丙辰	丙辰 0.605	丙辰 0.624	
277	四月乙酉	V 4.179 乙酉	乙酉 0.197	乙酉 0.215	
278	九月壬子	IX 29.146 癸丑	壬子 0.850	壬子 0.868	
279	十月壬午	X 28.631 壬午	壬午 0.381	壬午 0.399	
280	十一月辛亥	XI 27.092 壬子	辛亥 0.911	辛亥 0.930	
281	四年 正月庚戌	483 I 24.994 庚戌	庚戌 0.972	庚戌 0.991	
282	八月丁未	IX 18.446 丁未	丁未 0.217	丁未 0.235	
283	九月丙子	X 18.072 丁丑	丙子 0.748	丙子 0.766	
284	五年 正月甲戌	484 II 13.083 乙亥	甲戌 0.870	甲戌 0.888	

番号	日本書紀朔及閏月	C. Schoch 表	儀鳳曆	元嘉曆	註	
285	十一月庚午	XII 4.629 庚午	庚午 0.176	庚午 0.194		
286	顯宗 元年	正月己巳 485 II 1.738 己巳	己巳 0.237	己巳 0.255		
287		二月戊戌 III 3.143 己亥	戊戌 0.768	戊戌 0.786		
288		四月丁酉 IV 30.795 丁酉	丁酉 0.829	丁酉 0.847		
289		二年 八月己未 486 IX 14.326 己未	己未 0.849	己未 0.867		
290	十月戊午 XI 12.744 戊午	戊午 0.911	戊午 0.928			
291	三年	二月丁巳 487 III 11.673 丁巳	丁巳 0.033	丁巳 0.051		
292		四月丙辰 V 9.517 丙辰	丙辰 0.094	丙辰 0.112		
293	仁賢 元年	正月辛巳 488 I 30.138 壬午	辛巳 0.869	辛巳 0.887		
294		二月辛亥 II 28.879 辛亥	辛亥 0.400	辛亥 0.418		
295		十月丁未 X 21.252 丁未	丁未 0.645	丁未 0.662		
296		三年 二月己巳 490 III 7.633 己巳	己巳 0.665	己巳 0.682		
297		五年 二月丁亥 492 III 14.821 丁亥	丁亥 0.930	丁亥 0.947		
298		六年 九月己酉 493 IX 27.001 己酉	己酉 0.011	己酉 0.028		
299		七年 正月丁未 494 I 23.678 丁未	丁未 0.134	丁未 0.150		
300		十一年 八月庚戌 498 IX 2.461 庚戌	庚戌 0.378	庚戌 0.394		
301		十月己酉 X 31.276 己酉	己酉 0.439	己酉 0.455		
302		十一月戊寅 XI 29.738 戊寅	戊寅 0.969	戊寅 0.986		
303		武烈 元年	三月丁丑 499 III 28.123 丁丑	丁丑 0.092	丁丑 0.108	
304	六年 九月乙巳 504 IX 24.652 甲辰		乙巳 0.172	乙巳 0.187		
305	繼体 元年	八年十二月壬辰 506 XII 30.774 辛卯	壬辰 0.029	壬辰 0.044		
306		正月辛酉 507 I 29.459 辛酉	辛酉 0.560	辛酉 0.574		
307		二月辛卯 II 28.181 辛卯	辛卯 0.090	辛卯 0.105		
308		三月庚申 III 29.904 庚申	庚申 0.621	庚申 0.636		
309		二年 十月辛亥 508 XI 9.338 辛亥	辛亥 0.233	辛亥 0.247		
310		六年 八月辛酉 512 V 2.116 辛酉	辛酉 0.049	辛酉 0.063		
311		七年 八月癸未 513 IX 15.541 壬午	癸未 0.069	癸未 0.082		
312		十一月辛亥 XII 13.664 辛亥	辛亥 0.661	辛亥 0.674		
313		十二月辛巳 514 I 12.486 辛巳	辛巳 0.191	辛巳 0.205		
314		九年 二月甲戌 515 III 1.983 甲戌	甲戌 0.619	甲戌 0.633		
315		十二年 三月丙辰 518 III 27.612 丙辰	丙辰 0.782	丙辰 0.796		
316	二十年 九月丁酉 526 IX 22.766 丁酉	丁酉 0.495	丁酉 0.507			
317	二十一年	六月壬辰 527 VII 14.786 壬辰	壬辰 0.801	壬辰 0.813		
318		八月辛卯 IX 12.098 壬辰	辛卯 0.862	辛卯 0.874		
319	二十二年十一月甲寅 528 XI 28.251 乙卯	甲寅 0.821	甲寅 0.833			
320	二十三年 四月壬午 529 IV 24.438 壬午	壬午 0.474	壬午 0.485			
321	二十四年 二月丁未 530 III 15.806 丁未	丁未 0.310	丁未 0.322			
322	二十五年	二月辛丑 531 III 5.330 壬寅	辛丑 0.678	辛丑 0.689		
323		十二月丙申 XII 24.996 丙申	丙申 0.984	丙申 0.995		
324	安閑 元年	三月癸未 534 III 30.982 癸未	癸未 0.840	癸未 0.851		
325		四月癸丑 IV 29.663 癸丑	癸丑 0.371	癸丑 0.382		
326		七月辛巳 VII 27,297 壬午	辛巳 0.963	辛巳 0.973		
327		十月庚戌 X 23.569 庚戌	庚戌 0.554	庚戌 0.565		
328		閏十二月己卯 535 I 19.962 戊寅	己卯 0.146	己卯 0.157		
329		二年	正月戊申 II 18.490 戊申	戊申 0.677	戊申 0.688	
330			四月丁丑 V 18.329 丁丑	丁丑 0.269	丁丑 0.279	
331		五月丙午 VI 16,958 丙午	丙午 0.799	丙午 0.810		
332		八月乙亥 IX 13.673 乙亥	乙亥 0.391	乙亥 0.402		
333		九月甲辰 X 13.184 乙巳	甲辰 0.922	甲辰 0.932		
334		十二月癸酉 536 I 9.552 癸酉	癸酉 0.513	癸酉 0.524		

番号	日本書紀朔及閏月	C. Schoch 表	儀鳳曆	元嘉曆	註
335	宣化 元年 二月壬申	III 8.438 壬申	壬申 0.575	壬申 0.585	
336		IV 6.918 辛丑	壬寅 0.105	壬寅 0.115	
337		VI 4.990 庚子	辛丑 0.166	辛丑 0.176	
338	二年 十月壬辰	537XI 19.106 癸巳	壬辰 0.717	壬辰 0.727	
339	四年 二月乙酉	539III 6.773 乙酉	乙酉 0.207	乙酉 0.217	
340		XI 26.961 庚戌	庚戌 0.982	庚戌 0.992	
341		XII 26.791 庚辰	庚辰 0.513	庚辰 0.523	
342	欽明 元年 正月庚戌	540 I 25.565 庚戌	庚戌 0.043	庚戌 0.053	
343		VIII 18.381 丙子	丙子 0.757	丙子 0.767	
344		X 16.323 乙亥	乙亥 0.819	乙亥 0.828	
345	四年十一月丁亥	543XII 12,426 丁亥	丁亥 0.512	丁亥 0.521	
346	七年 正月甲辰	546 II 17.027 乙巳	甲辰 0.838	甲辰 0.847	
347		VII 14.115 壬申	壬申 0.491	壬申 0.500	
348	九年 正月癸巳	548 I 27.175 甲午	癸巳 0.572	癸巳 0.581	
349		IV 24.463 壬戌	壬戌 0.164	壬戌 0.173	
350		VI 22.033 辛酉	辛酉 0.225	辛酉 0.234	
351	閏 七月庚申	VIII 19.787 己未	庚申 0.287	庚申 0.295	
352	十年 六月乙酉	549VII 11.047 乙酉	乙酉 0.123	乙酉 0.132	
353	十一年 二月辛巳	550III 4.866 辛巳	辛巳 0.368	辛巳 0.376	
354		V 2.992 庚辰	庚辰 0.429	庚辰 0.438	
355	十三年 五月戊辰	552VI 8.556 戊辰	戊辰 0.225	戊辰 0.233	
356	十四年 正月甲子	553 I 30.315 甲子	甲子 0.469	甲子 0.477	
357		V 28.597 壬戌	壬戌 0.592	壬戌 0.600	日本紀略 戊辰朔
358		VII 26.840 辛酉	辛酉 0.653	辛酉 0.661	
359		VIII 25.435 辛卯	辛卯 0.184	辛卯 0.191	
360		X 23.537 庚寅	庚寅 0.245	庚寅 0.253	
361	十五年 正月戊子	554 II 18.336 戊子	戊子 0.367	戊子 0.375	
362		IV 18.222 丁亥	丁亥 0.428	丁亥 0.436	
363		VI 16.263 丙戌	丙戌 0.489	丙戌 0.497	
364	十六年 七月己卯	555VIII 3.560 己卯	己卯 0.918	己卯 0.926	
365	十七年 七月甲戌	556VII 22.805 癸酉	甲戌 0.285	甲戌 0.293	
366	十八年 三月庚子	557IV 15.471 庚子	庚子 0.060	庚子 0.068	
367	二十三年 七月己巳	562VIII 16.289 己巳	己巳 0.080	己巳 0.086	
368	三十年 正月辛卯	569 II 2.455 辛卯	辛卯 0.528	辛卯 0.533	
369	三十一年 三月甲申	570III 22.894 甲申	甲申 0.956	甲申 0.962	
370		V 21.205 甲申	甲申 0.017	甲申 0.023	磯鳳元嘉 共に閏四 月朔を示 す
371		VIII 17.910 壬子	壬子 0.609	壬子 0.615	
372	三十二年 三月戊申	571IV 10.675 戊申	戊申 0.854	戊申 0.859	
373		V 10.252 戊寅	戊寅 0.384	戊寅 0.390	
374		IX 5.743 丙子	丙子 0.507	丙子 0.512	
375	敏達 元年 四月壬申	572IV 28.522 壬申	壬申 0.752	壬申 0.757	
376		V 27.999 辛丑	壬寅 0.282	壬寅 0.287	
377	二年 五月丙寅	573VI 15.808 乙丑	丙寅 0.180	丙寅 0.185	
378		VIII 13.853 甲子	乙丑 0.241	乙丑 0.246	
379		IX 12.544 甲午	甲午 0.772	甲午 0.777	
380	三年 五月庚申	574VI 5.366 庚申	庚申 0.547	庚申 0.552	
381		VIII 3.108 己未	己未 0.608	己未 0.613	

番号	日本書紀朔及閏月	C. Schoch 表	儀鳳曆	元嘉曆	註
382	十月戊子	X 31.060 戊子	戊子 0.200	戊子 0.205	
383	四年 正月丙辰	575 I 28.371 丁巳	丙辰 0.792	丙辰 0.797	
384	二月壬辰	II 26.965 丙戌	丙戌 0.322	丙戌 0.327	
385	四月乙酉	IV 26.789 乙酉	乙酉 0.384	乙酉 0.388	
386	五年 三月己卯	576IV 15.358 庚辰	己卯 0.751	己卯 0.755	
387	六年 二月甲辰	577III 5.978 甲辰	甲辰 0.587	甲辰 0.592	
388	五月癸酉	VI 2.554 癸酉	癸酉 0.179	癸酉 0.183	
389	十一月庚午	XI 26.009 庚午	庚午 0.363	庚午 0.367	
390	七年 三月戊辰	578III 24,673 戊辰	戊辰 0.485	戊辰 0.489	
391	十二年 七月丁酉	583VII 25.040 丁酉	丁酉 0.505	丁酉 0.510	
392	十三年 二月癸巳	584III 18.382 甲午	癸巳 0.749	癸巳 0.753	
393	十四年 二月戊子	585III 7.714 戊子	戊子 0.116	戊子 0.120	
394	三月丁巳	IV 6.279 戊午	丁巳 0.647	丁巳 0.650	
395	八月乙酉	VIII 31.024 乙酉	乙酉 0.300	乙酉 0.303	
396	九月甲寅	IX 29.423 甲寅	甲寅 0.831	甲寅 0.834	
397	用明 元年 正月壬子	586 I 25.992 壬子	壬子 0.953	壬子 0.956	
398	二年 四月乙巳	587 V 13.795 乙巳	乙巳 0.442	乙巳 0.445	
399	六月甲辰	VII 11.887 甲辰	甲辰 0.504	甲辰 0.507	
400	七月甲戌	VIII 10.333 甲戌	甲戌 0.034	甲戌 0.037	
401	八月癸卯	IX 8.735 癸卯	癸卯 0.565	癸卯 0.568	
402	崇峻 二年 七月壬辰	589VIII 17.414 壬辰	壬辰 0.299	壬辰 0.302	
403	四年 四月壬子	591IV 29.393 壬子	壬子 0.442	壬子 0.444	
404	八月庚戌	VIII 25.146 庚戌	庚戌 0.564	庚戌 0.566	
405	十二月己卯	XI 22.422 己卯	己卯 0.156	己卯 0.158	諸本及日本紀略十一月，表値も十一月朔
406	五年 十月癸酉	592XI 10.389 癸酉	癸酉 0.523	癸酉 0.525	
407	十一月癸卯	XII 10.203 癸卯	癸卯 0.054	癸卯 0.056	
408	十二月壬申	593 I 8.994 壬申	壬申 0.584	壬申 0.586	
409	推古 元年 正月壬寅	II 7.704 壬寅	壬寅 0.115	壬寅 0.117	
410	四月庚午	V 7.101 辛未	庚午 0.707	庚午 0.709	
411	二年 二月丙寅	594 II 26.535 丙寅	丙寅 0.013	丙寅 0.015	
412	三年 五月戊午	595VI 13.947 戊午	戊午 0.502	戊午 0.504	
413	五年 四月丁丑	597IV 22.643 丁丑	丁丑 0.706	丁丑 0.707	
414	十一月癸卯	XII 15.087 甲戌	癸酉 0.951	癸酉 0.952	
415	六年 八月己亥	598IX 6.889 己亥	己亥 0.726	己亥 0.727	
416	十月戊戌	XI 5.145 己亥	戊戌 0.787	戊戌 0.789	
417	七年 四月乙未	599IV 30.760 乙未	乙未 0.971	乙未 0.972	
418	九月癸亥	IX 25.642 癸亥	癸亥 0.624	癸亥 0.625	
419	九年 三月甲申	601IV 9.098 乙酉	甲申 0.705	甲申 0.706	
420	九月辛巳	X 2.438 辛巳	辛巳 0.889	辛巳 0.890	
421	十一月庚辰	XI 30.962 庚辰	庚辰 0.950	庚辰 0.951	
422	十年 二月己酉	602 II 28.177 庚戌	己酉 0.542	己酉 0.543	
423	四月戊申	IV 28.094 己酉	戊申 0.603	戊申 0.604	
424	六月丁未	VI 25.680 丁未	丁未 0.664	丁未 0.665	
425	閏 十月乙亥	XI 19.976 甲戌	乙亥 0.317	乙亥 0.318	
426	十一年 二月癸酉	603III 19.022 甲戌	癸酉 0.440	癸酉 0.440	
427	四月壬申	V 17.018 癸酉	壬申 0.501	壬申 0.501	
428	十月己巳	XI 9.286 己巳	己巳 0.684	己巳 0.685	

番号	日本書紀朔及閏月	C. Schoch 表	儀鳳曆	元嘉曆	註
429	十一月己亥	XII 8.863 戊戌	己亥 0.215	己亥 0.215	
430	十二月戊辰	604 I 7.558 戊辰	戊辰 0.746	戊辰 0.746	
431	十二年正月戊戌	II 6.313 戊戌	戊戌 0.276	戊戌 0.277	
432	四月丙寅	V 5.359 丁卯	丙寅 0.868	丙寅 0.868	
433	十三年 四月辛酉	605IV 24.429 辛酉	辛酉 0.235	辛酉 0.236	
434	閏 七月己未	VIII 20.645 己未	己未 0.357	己未 0.358	
435	十四年 四月乙酉	606 V 13.093 乙酉	乙酉 0.133	乙酉 0.133	
436	五月甲寅	VI 11.737 甲寅	甲寅 0.663	甲寅 0.664	
437	十五年 二月庚辰	607III 4.343 庚辰	庚辰 0.439	庚辰 0.439	
438	七月戊申	VII 30.043 戊申	戊申 0.092	戊申 0.092	
439	十六年 六月壬寅	608VII 18.093 壬寅	壬寅 0.459	壬寅 0.459	
440	八月辛丑	IX 15.420 辛丑	辛丑 0.520	辛丑 0.520	
441	九月辛未	X 15.178 辛未	辛未 0.051	辛未 0.051	
442	十七年 四月丁酉	609 V 9.707 丁酉	丁酉 0.765	丁酉 0.765	
443	五月丁卯	VI 8.028 丁卯	丁卯 0.296	丁卯 0.296	
444	十八年 十月己丑	610 X 22.954 戊子	己丑 0.316	己丑 0.315	
445	二十年 正月辛巳	612 II 8.106 壬午	辛巳 0.805	辛巳 0.805	
446	二月辛亥	III 8.845 辛亥	辛亥 0.336	辛亥 0.335	
447	二十一年十二月庚午	614 I 16.307 庚午	庚午 0.540	庚午 0.539	
448	二十二年 六月丁卯	VII 13.067 戊辰	丁卯 0.723	丁卯 0.722	
449	二十三年十一月己丑	615XI 26.986 己丑	己丑 0.743	己丑 0.742	
450	二十六年 八月癸酉	618VIII 26.287 癸酉	癸酉 0.784	癸酉 0.782	
451	二十七年 四月己亥	619 V 19.725 己亥	己亥 0.559	己亥 0.557	
452	二十八年十二月庚寅	620XII 30.070 庚寅	庚寅 0.171	庚寅 0.169	
453	二十九年 二月己丑	621 II 27.640 己丑	己丑 0.232	己丑 0.230	
454	三十一年 四月丙午	623 V 5.700 丙午	丙午 0.558	丙午 0.556	原文三十年は誤写
455	九月甲戌	IX 30.413 甲戌	甲戌 0.211	甲戌 0.209	
456	十月癸卯	X 29,850 癸卯	癸卯 0.742	癸卯 0.740	
457	三十二年 正月壬申	624 I 26.227 壬申	壬申 0.333	壬申 0.331	原文三十一年は誤写
458	三十四年 五月戊子	626 V 31.410 戊子	戊子 0.721	戊子 0.718	
459	三十六年 二月戊寅	628III 11.993 戊寅	戊寅 0.394	戊寅 0.391	
460	三月丁未	IV 10.407 戊申	丁未 0.925	丁未 0.922	
461	四月壬午	V 9.737 丁丑	丁丑 0.455	丁丑 0.452	壬午は六日に当る
462	九月己巳	X 3.608 甲辰	乙巳 0.108	乙巳 0.105	原文己巳は誤写
463	舒明 元年 正月癸卯	629 I 30.656 癸卯	癸卯 0.231	癸卯 0.228	
464	四月辛未	IV 29.376 壬申	辛未 0.822	辛未 0.819	
465	二年 正月丁卯	630 II 18.418 丁卯	丁卯 0.128	丁卯 0.125	儀鳳曆は閏正月朔を示す
466	三月丙寅	IV 18.759 丙寅	丙寅 0.190	丙寅 0.186	
467	八月癸巳	IX 12.688 癸巳	癸巳 0.843	癸巳 0.839	
468	九月癸亥	X 12.085 癸亥	癸亥 0.373	癸亥 0.370	
469	十月壬辰	XI 10.547 壬辰	壬辰 0.904	壬辰 0.900	
470	三年 二月辛卯	631III 9.151 辛卯	辛卯 0.026	辛卯 0.023	
471	三月庚申	IV 7.856 庚申	庚申 0.557	庚申 0.553	
472	九月丁巳	X 1.756 丁巳	丁巳 0.740	丁巳 0.737	

番号	日本書紀朔及閏月	C. Schoch 表	儀鳳曆	元嘉曆	註	
473	十二月丙戌	XII 29.100 丙戌	丙戌 0.332	丙戌 0.329	原文乙丑 は誤写	
474	四年 十月辛亥	632XI 18.255 辛亥	辛亥 0.167	辛亥 0.165		
475	五年 正月己卯	633 II 14.640 己卯	己卯 0.760	己卯 0.757		
476	七年 六月乙丑	635VII 20.247 乙丑	乙丑 0.678	乙丑 0.674		
477	七月乙未	VIII 18.822 甲午	乙未 0.209	乙未 0.205		
478	八年 正月壬辰	636 II 12.947 壬辰	壬辰 0.393	壬辰 0.388		
479	七月己丑	VIII 7.067 己丑	己丑 0.576	己丑 0.572		
480	九年 二月丙辰	637III 2.915 丙辰	丙辰 0.290	丙辰 0.286		
481	三月乙丑	IV 1.372 丙戌	乙酉 0.821	乙酉 0.817		
482	十年 七月丁未	638VIII 15.620 丁未	丁未 0.841	丁未 0.837		
483	十一年 正月乙巳	639 II 9.188 乙巳	乙巳 0.025	乙巳 0.020		
484	十一月庚子	XI 30.987 己亥	庚子 0.331	庚子 0.326		
485	十二月己巳	XII 30.569 己巳	己巳 0.861	己巳 0.857		
486	十二年 二月戊辰	640 II 27.941 戊辰	戊辰 0.922	戊辰 0.918		
487	四月丁卯	IV 27.322 戊辰	丁卯 0.984	丁卯 0.979		
488	五月丁酉	V 26.915 丁酉	丁酉 0.514	丁酉 0.509		
489	十月乙丑	X 21.135 乙丑	乙丑 0.167	乙丑 0.162		
490	十三年 十月己丑	641XI 9.215 己丑	己丑 0.065	己丑 0.060		
491	皇極 元年 正月丁巳	642 II 5.583 丁巳	丁巳 0.657	丁巳 0.652		
492	二月丁亥	III 7.045 丁亥	丁亥 0.187	丁亥 0.182		
493	三月丙辰	IV 5.525 丙辰	丙辰 0.718	丙辰 0.713		
494	四月丙戌	V 5.149 丙戌	丙戌 0.249	丙戌 0.243		
495	五月乙卯	VI 3.632 乙卯	乙卯 0.779	乙卯 0.774		
496	六月乙酉	VII 3.266 乙酉	乙酉 0.310	乙酉 0.305		
497	七月甲寅	VIII 1.927 甲寅	甲寅 0.840	甲寅 0.835		
498	八月甲申	VIII 31.572 甲申	甲申 0.371	甲申 0.366		
499	九月癸丑	IX 30.185 甲寅	癸丑 0.902	癸丑 0.896		
500	十月癸未	X 29.757 癸未	癸未 0.432	癸未 0.427		
501	十一月壬子	XI 28.289 癸丑	壬子 0.963	壬子 0.958		
502	十二月壬午	XII 27.782 壬午	壬午 0.493	壬午 0.488		
503	二年 正月壬子	643 I 26.228 壬子	壬子 0.024	壬子 0.019		
504	二月辛巳	II 24.627 辛巳	辛巳 0.554	辛巳 0.549		
505	三月辛亥	III 26.006 辛亥	辛亥 0.085	辛亥 0.080		
506	四月庚辰	IV 24.396 庚辰	庚辰 0.616	庚辰 0.610		
507	五月庚戌	V 23.837 己酉	庚戌 0.146	庚戌 0.141		
508	六月己卯	VI 22.352 己卯	己卯 0.677	己卯 0.672		
509	七月己酉	VII 21.946 戊申	己酉 0.207	己酉 0.202		
510	八月戊申	IX 19.314 戊申	戊申 0.269	戊申 0.263		儀鳳曆は 閏八月朔 を示す
511	九月丁丑	X 19.025 戊寅	丁丑 0.799	丁丑 0.794		
512	十月丁未	XI 17.712 丁未	丁未 0.330	丁未 0.325		
513	十一月丙子	XII 17.334 丁丑	丙子 0.860	丙子 0.855		
514	三年 正月乙亥	644 II 14.306 丙子	乙亥 0.922	乙亥 0.916		
515	六月癸卯	VII 10.143 癸卯	癸卯 0.575	癸卯 0.569		
516	大化 元年 四月戊戌	645 V 2.029 己亥	戊戌 0.881	戊戌 0.875		
517	六月丁酉	VI 29.641 丁酉	丁酉 0.942	丁酉 0.936		
518	七月丁卯	VII 29.005 丁卯	丁卯 0.472	丁卯 0.467		
519	八月丙申	VIII 27.471 丙申	丁酉 0.003	丙申 0.997		
520	九月丙寅	IX 26.073 丙寅	丙寅 0.534	丙寅 0.528		

番号	日本書紀朔及閏月		C. Schoch 表		儀鳳曆	元嘉曆	註
521		十二月乙未	XII	24.436 乙未	乙未 0.125	乙未 0.120	日本紀略 戊子朔
522	二年	正月甲子	646 I	23.180 乙丑	甲子 0.656	甲子 0.650	
523		二月甲午	II	21.808 甲午	甲午 0.187	甲午 0.181	
524		三月癸亥	III	23.319 甲子	癸亥 0.717	癸亥 0.712	
525		八月庚申	IX	15.381 庚申	庚申 0.901	庚申 0.895	
526	三年	正月戊午	647 II	10.976 戊子	戊子 0.554	戊子 0.548	
527		四月丁巳	V	10.680 丁巳	丁巳 0.145	丁巳 0.140	
528		十月甲寅	XI	2.895 癸丑	甲寅 0.329	甲寅 0.323	
529	四年	正月壬午	648 I	30.955 壬午	壬午 0.921	壬午 0.915	
530		二月壬子	II	29.725 壬子	壬子 0.451	壬子 0.446	
531		四月辛亥	IV	29.050 壬子	辛亥 0.513	辛亥 0.507	
532	五年	正月丙午	649 II	17.741 丙午	丙午 0.819	丙午 0.813	日本紀略 乙亥朔 原文九月 癸卯朔なるべし
533		三月乙巳	IV	18.137 丙午	乙巳 0.880	乙巳 0.874	
534		四月乙卯	V	17.763 乙亥	乙亥 0.410	乙亥 0.404	
535		五月癸卯	VI	16.325 乙巳	甲辰 0.941	甲辰 0.935	
536	白雉	元年	650 II	6.996 庚子	辛丑 0.186	辛丑 0.180	
537		二月庚午	III	8.569 庚午	庚午 0.716	庚午 0.710	
538	二年	三月甲午	651 III	27.438 甲午	甲午 0.614	甲午 0.608	
539	三年	正月己未	652 II	15.608 己未	己未 0.451	己未 0.444	
540		三月戊午	IV	14.353 戊午	戊午 0.512	戊午 0.505	
541		四月戊子	V	13.754 丁亥	戊子 0.043	戊子 0.036	
542	四年	五月辛亥	653 VI	1.666 辛亥	辛亥 0.940	辛亥 0.934	
543	五年	正月戊申	654 I	24.781 戊申	戊申 0.185	戊申 0.178	
544		七月甲戌	VIII	18.376 甲戌	甲戌 0.899	甲戌 0.892	
545		十月癸卯	XI	15.374 癸卯	癸卯 0.491	癸卯 0.484	
546		十二月壬寅	655 I	13.990 壬寅	壬寅 0.552	壬寅 0.545	
547	齊明	元年	II	12.677 壬申	壬申 0.083	壬申 0.076	
548		五月庚午	VI	10.349 庚午	庚午 0.205	庚午 0.198	
549		七月己巳	VIII	7.929 戊辰	己巳 0.266	己巳 0.260	
550		八月戊戌	IX	6.313 戊戌	戊戌 0.797	戊戌 0.790	
551		十月丁酉	XI	4.439 丁酉	丁酉 0.858	丁酉 0.851	
552	二年	八月癸巳	656 VIII	25.953 壬辰	癸巳 0.164	癸巳 0.157	
553	三年	七月丁亥	657 VIII	15.648 丁亥	丁亥 0.531	丁亥 0.524	
554	四年	正月甲申	658 II	8.560 甲申	甲申 0.715	甲申 0.708	
555		七月辛巳	VIII	5.209 壬午	辛巳 0.898	辛巳 0.891	
556		十月庚戌	XI	1.498 庚戌	庚戌 0.490	庚戌 0.483	
557		十一月庚寅	XI	30.930 己卯	庚辰 0.021	庚辰 0.014	
558	五年	正月己卯	659 I	28.898 戊寅	己卯 0.082	己卯 0.075	
559		三月戊寅	III	29.017 戊寅	戊寅 0.143	戊寅 0.136	
560		七月丙子	VII	25.489 丙子	丙子 0.266	丙子 0.258	
561	六年	正月壬寅	660 II	16.930 壬寅	壬寅 0.980	壬寅 0.972	
562		五月辛丑	VI	13.902 庚子	辛丑 0.102	辛丑 0.095	
563		七月庚子	VIII	12.207 庚子	庚子 0.163	庚子 0.156	
564		九月己亥	X	10.514 己亥	己亥 0.225	己亥 0.217	
565		十二月丁卯	661 I	7.149 戊辰	丁卯 0.816	丁卯 0.809	
566	七年	正月丁酉	II	5.586 丁酉	丁酉 0.347	丁酉 0.339	
567		三月丙申	IV	5.330 丙申	丙申 0.408	丙申 0.400	

番号	日本書紀朔及閏月	C. Schoch 表	儀鳳曆	元嘉曆	註
568	五月乙未	VI 3.125 乙未	乙未 0.469	乙未 0.462	
569	七月甲午	VIII 1.250 甲午	甲午 0.531	甲午 0.523	
570	八月甲子	VIII 30.899 癸亥	甲子 0.061	甲子 0.053	
571	十月癸亥	X 29.357 癸亥	癸亥 0.122	癸亥 0.115	
572	十一月壬辰	XI 28.061 癸巳	壬辰 0.653	壬辰 0.645	
573	天智 元年 正月辛卯	662 I 26.223 壬辰	辛卯 0.714	辛卯 0.706	
574	三月庚寅	III 26.006 辛卯	庚寅 0.775	庚寅 0.767	
575	六月己未	VI 26.006 己未	己未 0.367	己未 0.359	
576	十二月丙戌	663 I 15.653 丙戌	丙戌 0.081	丙戌 0.073	
577	二年 二月乙酉	III 15.671 乙酉	乙酉 0.143	乙酉 0.134	
578	五月癸丑	VI 11.639 癸丑	癸丑 0.734	癸丑 0.726	
579	八月壬午	IX 7.786 辛巳	壬午 0.326	壬午 0.318	
580	九月辛亥	X 7.395 辛亥	辛亥 0.857	辛亥 0.849	
581	三年 二月己卯	664 III 4.136 庚辰	己卯 0.510	己卯 0.501	
582	五月戊申	V 31.362 戊申	戊申 0.101	戊申 0.093	
583	十月乙亥	X 25.282 乙亥	乙亥 0.754	乙亥 0.746	
584	十二月甲戌	XII 23.736 甲戌	甲戌 0.816	甲戌 0.807	
585	四年 二月癸酉	665 II 21.291 甲戌	癸酉 0.877	癸酉 0.868	
586	三月癸卯	III 22.972 癸卯	癸卯 0.407	癸卯 0.399	
587	九月庚午	X 14.737 己巳	庚午 0.122	庚午 0.113	
588	十月己亥	XI 13.251 己亥	己亥 0.652	己亥 0.644	
589	十一月己巳	XII 12.854 戊辰	己巳 0.183	己巳 0.174	
590	十二月戊戌	666 I 11.536 戊戌	戊戌 0.713	戊戌 0.705	
591	五年 正月戊辰	II 10.277 戊辰	戊辰 0.244	戊辰 0.235	
592	六月乙未	VII 8.252 丙申	乙未 0.897	乙未 0.888	
593	十月甲午	XI 2.810 癸巳	甲午 0.019	甲午 0.011	
594	六年 二月壬辰	667 III 1.056 壬辰	壬辰 0.142	壬辰 0.133	
595	三月辛酉	III 30.742 辛酉	辛酉 0.672	辛酉 0.664	
596	七月己未	VII 27.121 庚申	己未 0.795	己未 0.786	
597	十一月丁巳	XI 21.898 丁巳	丁巳 0.917	丁巳 0.908	
598	閏十一月丁亥	XII 21.344 丁亥	丁亥 0.448	丁亥 0.439	儀鳳曆は十二月朔を示す
599	七年 正月丙戌	668 II 18.334 丙戌	丙戌 0.509	丙戌 0.500	
600	二月丙辰	III 18.883 乙卯	丙辰 0.040	丙辰 0.031	
601	四月乙卯	V 17.062 乙卯	乙卯 0.101	乙卯 0.092	
602	九月壬午	X 12.044 癸未	壬午 0.754	壬午 0.745	
603	十一月辛巳	XII 9.996 辛巳	辛巳 0.815	辛巳 0.806	
604	八年 正月庚辰	669 II 6.888 庚辰	庚辰 0.876	庚辰 0.867	
605	三月己卯	IV 6.750 己卯	己卯 0.937	己卯 0.928	
606	五月戊寅	VI 4.745 戊寅	戊寅 0.999	戊寅 0.990	
607	八月丁未	IX 1.693 丁未	丁未 0.590	丁未 0.581	
608	九月丁丑	X 1.363 丁丑	丁丑 0.121	丁丑 0.112	
609	十月丙午	X 30.991 丙午	丙午 0.652	丙午 0.643	
610	九年 正月乙亥	670 I 27.556 乙亥	乙亥 0.243	乙亥 0.234	
611	三月甲戌	III 27.318 甲戌	甲戌 0.304	甲戌 0.295	
612	四月癸卯	IV 25.666 癸卯	癸卯 0.835	癸卯 0.826	
613	九月辛未	IX 20.406 辛未	辛未 0.488	辛未 0.479	
614	十年 正月己亥	671 II 15.626 己亥	己亥 0.141	己亥 0.132	
615	二月戊辰	III 17.007 己巳	戊辰 0.672	戊辰 0.662	
616	三月戊戌	IV 15.331 戊戌	戊戌 0.202	戊戌 0.193	

番号	日本書紀朔及閏月	C. Schoch 表	儀鳳曆	元嘉曆	註
617	四月丁卯	V 14.637 丁卯	丁卯 0.733	丁卯 0.724	
618	五月丁酉	VI 12.970 丙申	丁酉 0.263	丁酉 0.254	
619	六月丙寅	VII 12.360 丙寅	丙寅 0.794	丙寅 0.785	
620	七月丙申	VIII 10.836 乙未	丙申 0.325	丙申 0.315	
621	八月乙丑	IX 9.425 乙丑	乙丑 0.855	乙丑 0.846	
622	十月甲子	XI 7.924 甲子	甲子 0.916	甲子 0.907	
623	十一月甲午	XII 7.739 甲午	甲午 0.447	甲午 0.438	
624	十二月癸亥	672 I 6.492 甲子	癸亥 0.978	癸亥 0.968	
625	天武 元年 三月壬辰	IV 4.014 癸巳	壬辰 0.569	壬辰 0.560	
626	五月辛卯	VI 1.650 辛卯	辛卯 0.631	辛卯 0.621	
627	六月辛酉	VI 30.944 庚申	辛酉 0.161	辛酉 0.152	
628	七月庚寅	VII 30.279 庚寅	庚寅 0.692	庚寅 0.682	
629	八月庚申	VIII 28.694 己未	庚申 0.222	庚申 0.213	
630	九月己丑	IX 27.236 己丑	己丑 0.814	己丑 0.805	
631	十一月戊子	XI 25.710 戊子	戊子 0.814	戊子 0.805	
632	十二月戊午	XII 25.538 戊午	戊午 0.345	戊午 0.335	
633	二年 正月丁亥	673 I 24.323 戊子	丁亥 0.875	丁亥 0.866	
634	二月丁巳	II 23.003 戊午	丁巳 0.406	丁巳 0.397	
635	三月丙戌	III 24.560 丁亥	丙戌 0.937	丙戌 0.927	
636	四月丙辰	IV 23.006 丁巳	丙辰 0.467	丙辰 0.458	
637	五月乙酉	V 22.364 丙戌	乙酉 0.998	乙酉 0.988	
638	閏 六月乙酉	VII 19.943 甲申	乙酉 0.059	乙酉 0.049	
639	八月甲申	IX 16.648 癸未	甲申 0.120	甲申 0.111	
640	九月癸丑	X 16.155 癸丑	癸丑 0.651	癸丑 0.641	
641	十一月壬子	XII 14.505 壬子	壬子 0.712	壬子 0.702	
642	十二月壬午	674 I 13.300 壬午	壬午 0.243	壬午 0.233	
643	三年 正月辛亥	II 12.079 壬子	辛亥 0.773	辛亥 0.763	
644	二月辛巳	III 13.798 辛巳	辛巳 0.304	辛巳 0.294	
645	三月庚戌	IV 12.417 辛亥	庚戌 0.834	庚戌 0.825	
646	八月戊寅	IX 6.290 戊寅	戊寅 0.487	戊寅 0.478	
647	十月丁丑	XI 4.161 丁丑	丁丑 0.548	丁丑 0.539	
648	四年 正月丙午	675 II 1.066 丙午	丙午 0.140	丙午 0.130	
649	二月乙亥	III 2.810 乙亥	乙亥 0.671	乙亥 0.661	
650	三月乙巳	IV 1.531 乙巳	乙巳 0.201	乙巳 0.192	
651	四月甲戌	V 1.185 乙亥	甲戌 0.732	甲戌 0.722	
652	六月癸酉	VI 29.196 甲戌	癸酉 0.793	癸酉 0.783	
653	七月癸卯	VII 28.596 癸卯	癸卯 0.324	癸卯 0.314	
654	八月壬申	VIII 26.972 壬申	壬申 0.854	壬申 0.845	
655	九月壬寅	IX 25.357 壬寅	壬寅 0.385	壬寅 0.375	
656	十月辛未	X 24.770 辛未	辛未 0.916	辛未 0.906	
657	十一月辛丑	XI 23.217 辛丑	辛丑 0.446	辛丑 0.436	
658	五年 正月庚子	676 I 21.266 庚子	庚子 0.507	庚子 0.497	
659	二月庚午	II 19.885 己巳	庚午 0.038	庚午 0.028	
660	四月戊戌	V 18.864 戊戌	戊戌 0.630	戊戌 0.620	
661	五月戊辰	VI 17.464 戊辰	戊辰 0.160	戊辰 0.150	
662	七月丁卯	VIII 15.515 丁卯	丁卯 0.222	丁卯 0.212	
663	八月丙申	IX 13.987 丙申	丙申 0.752	丙申 0.742	
664	九月丙寅	X 13.430 丙寅	丙寅 0.283	丙寅 0.273	
665	十月乙未	XI 11.863 乙未	乙未 0.813	乙未 0.803	
666	十一月乙丑	XII 11.300 乙丑	乙丑 0.344	乙丑 0.334	

番号	日本書紀朔及閏月	C. Schoch 表	儀鳳曆	元嘉曆	註
667	六年 正月甲子	677 II 8.246 甲子	甲子 0.405	甲子 0.395	
668	二月癸巳	III 9.766 癸巳	癸巳 0.936	癸巳 0.926	
669	三月癸亥	IV 8.317 癸亥	癸亥 0.466	癸亥 0.456	
670	四月壬辰	V 7.897 壬辰	壬辰 0.997	壬辰 0.987	
671	五月壬戌	VI 6.507 壬戌	壬戌 0.528	壬戌 0.517	
672	六月壬辰	VII 6.137 壬辰	壬辰 0.058	壬辰 0.048	
673	七月辛酉	VIII 4.775 辛酉	辛酉 0.589	辛酉 0.579	
674	八月辛卯	IX 3.385 辛卯	辛卯 0.119	辛卯 0.109	
675	九月庚申	X 2.951 庚申	庚申 0.650	庚申 0.640	
676	十月庚寅	XI 1.468 庚寅	庚寅 0.181	庚寅 0.170	
677	十一月己未	30.947 己未	己未 0.711	己未 0.701	
678	十二月己丑	XII 30.406 己丑	己丑 0.242	己丑 0.232	
679	七年 正月戊午	678 I 28.846 戊午	戊午 0.772	戊午 0.762	
680	四月丁亥	IV 27.125 丁亥	丁亥 0.364	丁亥 0.354	
681	十月甲申	X 21.849 甲申	甲申 0.548	甲申 0.538	
682	十二月癸丑	679 I 18.511 癸丑	癸丑 0.140	癸丑 0.129	
683	八年 正月壬午	II 16.940 壬午	壬午 0.670	壬午 0.660	
684	二月壬子	III 18.307 壬子	壬子 0.201	壬子 0.190	
685	三月辛巳	IV 16.646 辛巳	辛巳 0.731	辛巳 0.721	
686	四月辛亥	V 16.000 辛亥	辛亥 0.262	辛亥 0.252	
687	五月庚辰	VI 14.415 庚辰	庚辰 0.793	庚辰 0.782	
688	六月庚戌	VII 13.915 己酉	庚戌 0.323	庚戌 0.313	
689	七月己卯	VIII 12.513 己卯	己卯 0.854	己卯 0.843	
690	八月己酉	IX 11.197 己酉	己酉 0.384	己酉 0.374	
691	九月戊寅	X 10.937 戊寅	戊寅 0.915	戊寅 0.905	
692	十月戊申	XI 9.693 戊申	戊申 0.446	戊申 0.435	
693	十一月丁丑	XII 9.411 戊寅	丁丑 0.976	丁丑 0.966	
694	十二月丁未	680 I 8.047 戊申	丁未 0.507	丁未 0.496	
695	九年 正月丁丑	II 6.576 丁丑	丁丑 0.037	丁丑 0.027	
696	二月丙午	III 6.995 丙午	丙午 0.568	丙午 0.557	
697	三月丙子	IV 5.335 丙子	丙子 0.099	丙子 0.088	
698	四月乙巳	V 4.637 乙巳	乙巳 0.629	乙巳 0.618	
699	五月乙亥	VI 2,948 甲戌	乙亥 0.160	乙亥 0.149	
700	六月甲辰	VII 2.304 甲辰	甲辰 0.690	甲辰 0.680	
701	七月甲戌	VII 31.735 癸酉	甲戌 0.221	甲戌 0.210	
702	八月癸卯	VIII 30.268 癸卯	癸卯 0.752	癸卯 0.741	
703	九月癸酉	IX 28.924 壬申	癸酉 0.282	癸酉 0.271	
704	十月壬寅	X 28.686 壬寅	壬寅 0.813	壬寅 0.802	
705	十一月壬申	XI 27.504 壬申	壬申 0.343	壬申 0.333	
706	十年 正月辛未	681 I 25.995 辛未	辛未 0.405	辛未 0.394	
707	二月庚子	II 24.559 辛丑	庚子 0.935	庚子 0.924	
708	三月庚午	III 25.999 庚午	庚午 0.466	庚午 0.455	
709	四月己亥	IV 24.350 庚子	己亥 0.996	己亥 0.985	
710	五月己巳	V 23,657 己巳	己巳 0.527	己巳 0.516	
711	六月己亥	VI 21.948 戊戌	己亥 0.058	己亥 0.047	
712	七月戊辰	VII 21.258 戊辰	戊辰 0.588	戊辰 0.577	
713	閏 七月戊戌	VIII 19.629 丁酉	戊戌 0.119	戊戌 0.108	
714	八月丁卯	IX 18.109 丁卯	丁卯 0.649	丁卯 0.638	
715	九月丁酉	X 17.726 丙申	丁酉 0.180	丁酉 0.169	
716	十月丙寅	XI 16.474 丙寅	丙寅 0.711	丙寅 0.700	

番号	日本書紀朔及閏月	C. Schoch 表	儀鳳曆	元嘉曆	註
717	十一月丙申	XII 16.293 丙申	丙申 0.241	丙申 0.230	
718	十二月乙丑	682 I 15.108 丙寅	乙丑 0.772	乙丑 0.761	
719	十一年 正月乙未	II 13.841 乙未	乙未 0.302	乙未 0.291	
720	二月甲子	III 15.455 乙丑	甲子 0.833	甲子 0.822	
721	三月甲午	IV 13.950 甲午	甲午 0.364	甲午 0.352	
722	四月癸亥	V 13.344 甲子	癸亥 0.894	癸亥 0.883	
723	五月癸巳	VI 11.667 癸巳	癸巳 0.425	癸巳 0.414	
724	六月壬戌	VII 10.956 壬戌	壬戌 0.955	壬戌 0.944	
725	七月壬辰	VIII 9.250 壬辰	壬辰 0.486	壬辰 0.475	
726	八月壬戌	IX 7.603 辛酉	壬戌 0.017	壬戌 0.005	
727	九月辛卯	X 7.055 辛卯	辛卯 0.547	辛卯 0.536	
728	十月辛酉	XI 5.629 庚申	辛酉 0.078	辛酉 0.067	
729	十一月庚寅	XII 5.314 庚寅	庚寅 0.608	庚寅 0.597	
730	十二月庚申	683 I 4.075 庚申	庚申 0.139	庚申 0.128	
731	十二年 正月己丑	II 2.854 己丑	己丑 0.669	己丑 0.658	
732	二月己未	III 4.604 己未	己未 0.200	己未 0.189	
733	三月戊子	IV 3.271 己丑	戊子 0.731	戊子 0.719	
734	四月戊午	V 2.829 戊午	戊午 0.261	戊午 0.250	
735	六月丁巳	VI 30.638 丁巳	丁巳 0.322	丁巳 0.311	
736	七月丙戌	VII 29.954 丙戌	丙戌 0.853	丙戌 0.842	
737	八月丙辰	VIII 28.278 丙辰	丙辰 0.384	丙辰 0.372	
738	九月乙酉	IX 26.649 乙酉	乙酉 0.914	乙酉 0.903	
739	十月乙卯	X 26.090 乙卯	乙卯 0.445	乙卯 0.434	
740	十一月甲申	XI 24.603 甲申	甲申 0.975	甲申 0.964	
741	十二月甲寅	XII 24.207 甲寅	甲寅 0.506	甲寅 0.495	
742	十三年 正月甲申	684 I 22.875 癸未	甲申 0.037	甲申 0.025	
743	二月癸丑	II 21.594 癸丑	癸丑 0.567	癸丑 0.556	
744	三月癸未	III 22.323 癸未	癸未 0.098	癸未 0.086	
745	四月壬子	IV 21.010 癸丑	壬子 0.628	壬子 0.617	
746	閏 四月壬午	V 20.614 壬午	壬午 0.159	壬午 0.148	
747	五月辛亥	VI 19.121 壬子	辛亥 0.690	辛亥 0.678	
748	六月辛巳	VII 18.558 辛巳	辛巳 0.220	辛巳 0.209	
749	七月庚戌	VIII 16.945 庚戌	庚戌 0.751	庚戌 0.739	
750	十月己卯	XI 13.172 己卯	己卯 0.343	己卯 0.331	
751	十一月戊申	XII 12.640 戊申	戊申 0.873	戊申 0.862	
752	十二月戊寅	685 I 11.158 戊寅	戊寅 0.404	戊寅 0.392	
753	十四年 正月丁未	II 9.737 丁未	丁未 0.934	丁未 0.923	
754	二月丁丑	III 11.368 丁丑	丁丑 0.465	丁丑 0.454	
755	三月丙午	IV 10.030 丁未	丙午 0.996	丙午 0.984	
756	四月丙子	V 9.684 丙子	丙子 0.526	丙子 0.515	
757	五月丙午	VI 8.305 丙午	丙午 0.057	丙午 0.045	
758	六月乙亥	VII 7.882 乙亥	乙亥 0.587	乙亥 0.576	
759	七月乙巳	VIII 6.417 乙巳	乙巳 0.118	乙巳 0.107	
760	八月甲戌	IX 4.916 甲戌	甲戌 0.649	甲戌 0.637	
761	九月甲辰	X 4.384 甲辰	甲辰 0.179	甲辰 0.168	
762	十月癸酉	XI 2.829 癸酉	癸酉 0.710	癸酉 0.698	
763	十一月癸卯	XII 2.266 癸卯	癸卯 0.240	癸卯 0.229	
764	十二月壬申	XII 31.709 壬申	壬申 0.771	壬申 0.760	
765	朱鳥 元年 正月壬寅	686 I 30.174 壬寅	壬寅 0.302	壬寅 0.290	
766	二月辛未	II 28.667 辛未	辛未 0.832	辛未 0.821	

番号	日本書紀朔及閏月	C. Schoch 表	儀鳳曆	元嘉曆	註
767	三月辛丑	III 30.190 辛丑	辛丑 0.363	辛丑 0.351	
768	四月庚午	IV 28.745 庚午	庚午 0.893	庚午 0.882	
769	五月庚子	V 28.334 庚子	庚子 0.424	庚子 0.412	
770	六月己巳	VI 26.952 己巳	己巳 0.955	己巳 0.943	
771	七月乙亥	VII 26.596 己亥	己亥 0.485	己亥 0.474	
772	八月己巳	VIII 25.235 己巳	己巳 0.016	己巳 0.004	
773	九月戊戌	IX 23.838 戊戌	戊戌 0.546	戊戌 0.535	
774	十月戊辰	X 23.390 戊辰	戊辰 0.077	戊辰 0.065	
775	十一月丁酉	XI 21.895 丁酉	丁酉 0.608	丁酉 0.596	
776	十二月丁卯	XII 21.364 丁卯	丁卯 0.138	丁卯 0.127	
777	持統 元年 正月丙寅	687 II 18.236 丙寅	丙寅 0.199	丙寅 0.188	
778	三月乙丑	IV 18.058 乙丑	乙丑 0.261	乙丑 0.249	
779	四月甲午	V 17.505 甲午	甲午 0.791	甲午 0.779	
780	五月甲子	VI 16.021 甲子	甲子 0.322	甲子 0.310	
781	六月癸巳	VII 15.622 癸巳	癸巳 0.852	癸巳 0.841	
782	七月癸亥	VIII 14.291 癸亥	癸亥 0.383	癸亥 0.371	
783	八月壬辰	IX 12.997 壬辰	壬辰 0.914	壬辰 0.902	
784	九月壬戌	X 12.689 壬戌	壬戌 0.444	壬戌 0.432	
785	十月辛卯	XI 11.338 壬辰	辛卯 0.975	辛卯 0.963	
786	十二月辛卯	688 I 9.455 辛卯	辛卯 0.036	辛卯 0.024	
787	二年 正月庚申	II 7.912 庚申	庚申 0.566	庚申 0.555	
788	二月庚寅	III 8.302 庚寅	庚寅 0.097	庚寅 0.085	
789	三月己未	IV 6.641 己未	己未 0.628	己未 0.616	
790	五月戊午	VI 4.345 戊午	戊午 0.689	戊午 0.677	
791	六月戊子	VII 3,795 丁亥	戊子 0.219	戊子 0.208	
792	七月丁巳	VIII 2.345 丁巳	丁巳 0.750	丁巳 0.738	
793	八月丁亥	VIII 31.994 丙戌	丁亥 0.281	丁亥 0.269	
794	九月丙辰	IX 30.719 丙辰	丙辰 0.811	丙辰 0.799	
795	十一月乙卯	XI 29.233 丙辰	乙卯 0.872	乙卯 0.861	
796	十二月乙酉	XII 28.919 乙酉	乙酉 0.403	乙酉 0.391	
797	三年 正月甲寅	689 I 27.502 乙卯	甲寅 0.934	甲寅 0.922	
798	二月甲申	II 25.869 甲申	甲申 0.464	甲申 0.452	
799	三月癸丑	III 27.338 甲寅	癸丑 0.995	癸丑 0.983	
800	四月癸未	IV 25.648 癸未	癸未 0.525	癸未 0.513	
801	五月癸丑	V 24.941 壬子	癸丑 0.056	癸丑 0.044	
802	六月壬午	VI 23.271 壬午	壬午 0.587	壬午 0.575	
803	七月壬子	VII 22.662 辛亥	壬子 0.117	壬子 0.105	
804	八月辛巳	VIII 21.140 辛巳	辛巳 0.648	辛巳 0.636	
805	閏 八月辛亥	IX 19.737 庚戌	辛亥 0.178	辛亥 0.166	儀鳳曆は 九月朔
806	九月庚辰	X 19.455 庚辰	庚辰 0.709	庚辰 0.697	儀鳳曆は 閏九月朔
807	十月庚戌	XI 18.259 庚戌	庚戌 0.240	庚戌 0.228	
808	十一月己丑	XII 18.080 庚辰	己卯 0.770	己卯 0.758	
809	十二月己酉	690 I 16.834 己酉	己酉 0.301	己酉 0.289	
810	四年 正月戊寅	II 15.463 己卯	戊寅 0.831	戊寅 0.819	
811	二月戊申	III 16.958 戊申	戊申 0.362	戊申 0.350	
812	三月丁丑	IV 15.343 戊寅	丁丑 0.893	丁丑 0.880	
813	四月丁未	V 14.663 丁未	丁未 0.423	丁未 0.411	
814	五月丙子	VI 12.957 丙子	丙子 0.954	丙子 0.942	
815	六月丙午	VII 12.254 丙午	丙午 0.484	丙午 0.472	

番号	日本書紀朔及閏月	C. Schoch 表	儀鳳曆	元嘉曆	註
816	七月丙子	VIII 10.592 乙亥	丙子 0.015	丙子 0.003	
817	八月乙巳	IX 9.017 乙巳	乙巳 0.546	乙巳 0.533	
818	九月乙亥	X 8.566 甲戌	乙亥 0.076	乙亥 0.064	
819	十月甲辰	XI 7.255 甲辰	甲辰 0.607	甲辰 0.595	
820	十一月甲戌	XII 7.047 甲戌	甲戌 0.137	甲戌 0.125	
821	十二月癸卯	691 I 5.873 癸卯	癸卯 0.668	癸卯 0.656	
822	五年 正月癸酉	II 4.651 癸酉	癸酉 0.199	癸酉 0.186	
823	二月壬寅	III 6.322 癸卯	壬寅 0.729	壬寅 0.717	
824	三月壬申	IV 4.871 壬申	壬申 0.260	壬申 0.247	
825	四月辛丑	V 4.311 壬寅	辛丑 0.790	辛丑 0.778	
826	五月辛未	VI 2.668 辛未	辛未 0.321	辛未 0.309	
827	七月庚午	VII 31.262 庚午	庚午 0.382	庚午 0.370	
828	八月己亥	VIII 29.582 己亥	己亥 0.913	己亥 0.900	
829	九月己巳	IX 27.986 戊辰	己巳 0.443	己巳 0.431	
830	十月戊戌	X 27.502 戊戌	戊戌 0.974	戊戌 0.962	
831	十一月戊辰	XI 26.134 戊辰	戊辰 0.505	戊辰 0.492	
832	十二月戊戌	XII 25.859 丁酉	戊戌 0.035	戊戌 0.023	
833	六年 正月丁卯	692 I 24.628 丁卯	丁卯 0.566	丁卯 0.553	
834	二月丁酉	II 23.391 丁酉	丁酉 0.096	丁酉 0.084	
835	三月丙寅	III 24.099 丁卯	丙寅 0.627	丙寅 0.614	
836	四月丙申	IV 22.710 丙申	丙申 0.158	丙申 0.145	
837	五月乙丑	V 22.213 丙寅	乙丑 0.688	乙丑 0.676	日本紀略 丙寅朔
838	閏 五月乙未	VI 20.618 乙未	乙未 0.219	乙未 0.206	
839	六月甲子	VII 19.947 甲子	甲子 0.749	甲子 0.737	
840	七月甲午	VIII 18.277 甲午	甲午 0.280	甲午 0.267	
841	八月癸亥	IX 16.628 癸亥	癸亥 0.811	癸亥 0.798	
842	九月癸巳	X 16.038 癸巳	癸巳 0.341	癸巳 0.329	
843	十月壬戌	XI 14.522 壬戌	壬戌 0.872	壬戌 0.859	
844	十一月辛卯	XII 14.079 壬辰	壬辰 0.402	壬辰 0.390	日本紀略 辛卯朔
845	十二月辛酉	693 I 12.705 辛酉	辛酉 0.933	辛酉 0.920	
846	七年 正月辛卯	II 11.392 辛卯	辛卯 0.463	辛卯 0.451	
847	二月庚申	III 13.108 辛酉	庚申 0.994	庚申 0.981	
848	三月庚寅	IV 11.816 庚寅	庚寅 0.525	庚寅 0.512	
849	四月庚申	V 11.463 庚申	庚申 0.055	庚申 0.043	
850	五月己丑	VI 10.020 庚寅	己丑 0.586	己丑 0.573	
851	六月己未	VII 9.491 己未	己未 0.116	己未 0.104	
852	七月戊子	VIII 7.908 戊子	戊子 0.647	戊子 0.634	
853	八月戊午	IX 6.305 戊午	戊午 0.178	戊午 0.165	
854	九月丁亥	X 5.711 丁亥	丁亥 0.708	丁亥 0.696	
855	十月丁巳	XI 4.136 丁巳	丁巳 0.239	丁巳 0.226	
856	十一月丙戌	XII 3.586 丙戌	丙戌 0.769	丙戌 0.757	
857	十二月丙辰	694 I 2.073 丙辰	丙辰 0.300	丙辰 0.287	
858	八年 正月乙酉	I 31.611 乙酉	乙酉 0.831	乙酉 0.818	
859	三月甲申	III 31.845 甲申	甲申 0.892	甲申 0.879	
860	四月甲寅	IV 30.496 甲寅	甲寅 0.422	甲寅 0.410	
861	五月癸未	V 30.134 甲申	癸未 0.953	癸未 0.940	
862	六月癸丑	VI 28.737 癸丑	癸丑 0.484	癸丑 0.471	
863	七月癸未	VII 28.302 癸未	癸未 0.014	癸未 0.001	
864	八月壬子	VIII 26.827 壬子	壬子 0.545	壬子 0.532	

番号	日本書紀朔及閏月	C. Schoch 表	儀鳳曆	元嘉曆	註
865	九月壬午	IX 25.323 壬午	壬午 0.075	壬午 0.063	日本紀略 庚申朔
866	十月辛亥	X 24.787 辛亥	辛亥 0.606	辛亥 0.593	
867	十一月辛巳	XI 23.227 辛巳	辛巳 0.137	辛巳 0.124	
868	十二月庚戌	XII 22.673 庚戌	庚戌 0.667	庚戌 0.654	
869	九年 正月庚辰	695 I 21.118 庚辰	庚辰 0.198	庚辰 0.185	
870	閏 二月己卯	III 21.083 己卯	己卯 0.259	己卯 0.246	
871	三月戊申	IV 19.611 戊申	戊申 0.790	戊申 0.777	
872	四月戊寅	V 19.172 戊寅	戊寅 0.320	戊寅 0.307	
873	五月丁未	VI 17.772 丁未	丁未 0.851	丁未 0.838	
874	六月丁丑	VII 17.410 丁丑	丁丑 0.381	丁丑 0.369	
875	七月丙午	VIII 16.063 丁未	丙午 0.912	丙午 0.899	
876	八月丙子	IX 14.710 丙子	丙子 0.443	丙子 0.430	
877	九月乙巳	X 14.292 丙午	乙巳 0.973	乙巳 0.960	
878	十月乙亥	XI 12.827 乙亥	乙亥 0.504	乙亥 0.491	
879	十二月甲戌	696 I 10.775 甲戌	甲戌 0.565	甲戌 0.552	
880	十年 正月甲辰	II 9.205 甲辰	甲辰 0.096	甲辰 0.083	
881	二月癸酉	III 9.611 癸酉	癸酉 0.626	癸酉 0.613	
882	三月癸卯	IV 8.007 癸卯	癸卯 0.157	癸卯 0.144	
883	四月壬申	V 7.424 壬申	壬申 0.687	壬申 0.674	
884	五月壬寅	VI 5.893 辛丑	壬寅 0.218	壬寅 0.205	
885	六月辛未	VII 5.449 辛未	辛未 0.749	辛未 0.736	
886	七月辛丑	VIII 4.089 辛丑	辛丑 0.279	辛丑 0.266	
887	八月庚午	IX 2.790 庚午	庚午 0.810	庚午 0.797	
888	九月庚子	X 2.507 庚子	庚子 0.340	庚子 0.327	
889	十月己巳	XI 1.191 庚午	己巳 0.871	己巳 0.858	
890	十一月己亥	XI 30.820 己亥	己亥 0.402	己亥 0.389	
891	十二月己巳	XII 30.383 己巳	戊辰 0.932	戊辰 0.919	
892	十一年 正月戊戌	697 I 28.781 戊戌	戊戌 0.463	戊戌 0.450	
893	二月丁卯	II 27.288 戊辰	丁卯 0.993	丁卯 0.980	
894	三月丁酉	III 28.641 丁酉	丁酉 0.524	丁酉 0.511	
895	四月丙寅	IV 26.963 丙寅	丁卯 0.054	丁卯 0.041	
896	五月丙申	V 26.303 丙申	丙申 0.585	丙申 0.572	
897	六月丙寅	VI 24.706 乙丑	丙寅 0.116	丙寅 0.102	
898	七月乙未	VII 24.203 乙未	乙未 0.646	乙未 0.633	
899	八月乙丑	VIII 22.806 甲子	乙丑 0.177	乙丑 0.164	続日本紀 甲子朔

第二表 日本書紀暦日訂正表

番号	日本書紀	西紀	儀鳳曆	元嘉曆	日本紀略	訂正
1	綏靖二十五年 正月壬子朔	-556	壬午	壬午	壬午	壬午
2	懿徳三十五年 十月戊子朔	-475	戊午	戊午	戊午	戊午
3	孝安 百二年 九月甲子朔	-290	甲午	甲午	甲午	甲午
4	孝元 四年 三月甲申朔	-210	癸未	癸未		儀鳳、元嘉ともに正月甲申朔、正月とすべし
5	崇神 九年 四月甲子朔	-88	甲午	甲午	甲午	甲午
6	〃 十二年 九月甲辰朔	-85	甲戌	甲戌		甲戌。月中に己丑がある
7	垂仁二十三年 十月乙丑朔	-6	閏十月乙丑	閏十月乙丑		閏十月乙丑。因みに春海元圭ともに此訂正を認めない
8	〃 九十九年 七月戊午朔	70	乙巳	乙巳		月朔を脱落せるもの
9	景行 二年 三月丙戌朔	72	丙寅	丙寅	丙寅	丙寅、伝写の誤り或は月朔を脱落せるもの
10	応神 二年 三月庚戌朔	271	四月庚戌	四月庚戌		四月庚戌（月中に壬子あり、三月にはない）
11	履中 五年 九月乙酉朔	404	閏九月乙酉	閏九月乙酉		閏九月乙酉、因みに春海元圭ともに此訂正を認めない
12	欽明 十四年 五月戊辰朔	553	壬戌	壬戌		月朔を脱落せるもの或は ¹⁾ 閏字を脱落せるものに相違ない ²⁾
13	〃 三十一年 四月甲申朔	570	閏四月甲申	閏四月甲申		
14	敏達 四年 二月壬辰朔	575	丙戌	丙戌		月朔を脱落せるもの
15	崇峻 四年十二月己卯朔	591	十一月	十一月	十一月	十一月
16	推古三十二年					明かに三十一年の誤写
17	〃 三十三年					明かに三十二年の誤写
18	〃 三十六年 四月壬午朔	628	丁丑	丁丑		月朔を脱落せるもの
19	〃 九月己巳朔		乙巳	乙巳		乙巳 ³⁾
20	舒明 九年 三月乙丑朔	637	乙酉	乙酉	乙酉	乙酉
21	大化 五年 四月乙卯朔	649	乙亥	乙亥	乙亥	月朔ヲ脱落セルモノ
22	〃 五月癸卯朔		甲辰	甲辰		九月の誤写と認めらる ⁴⁾
23	朱鳥 元年 七月乙亥朔	686	己亥	己亥		己亥
24	持統 三年十一月己丑朔	689	己卯	己卯		己卯、月中に丙戌がある

1) 日本紀には十三年五月戊辰朔の記事がある。これで見ると前年のが十四年に紛れ込んだ錯簡とも考えられよう。

2) この場合閏字の脱落は否定することが出来ないのであるが春海元圭はともにこの事を認めていない。しかも春海曆Ⅱは閏四月甲申朔を与えるので矛盾して居る。

3) 月中に戊子壬辰があるのは八月のが紛れ込んだのであろうが、管見によればこれは朔を己巳と誤つたために後の校訂者が意識的に八月から九月に入れ換えたものと解せられよう。

4) 五月朔は春海も元圭も甲辰とする。元嘉曆では七月九月共に癸卯朔を与えるが字形の類似と云う点を併せ考えると九月を採るべきであろう。春海は七月として居る。因みに儀鳳曆では七月甲辰朔九月癸卯朔である。

第三表 月朔及閏月異同対照表

日本書紀			西紀	儀鳳曆	元嘉曆	大衍曆	備考
太歳	甲寅 戊午	十一月丙戌	-666	22.964 丙戌	23.153 丁亥	23.017 丁亥	儀鳳曆定朔丁亥
		六月乙未	-662	31.841 乙未	32.030 丙申	31.894 乙未	
		八月甲午	”	30.902 甲午	31.091 乙未	30.955 甲午	
		十月癸巳	”	29.963 癸巳	30.152 甲午	30.017 甲午	
神武	元年 四年	正月庚辰	-659	16.820 庚辰	17.007 辛巳	16.873 庚辰	儀鳳曆定朔庚辰
		四十二年	-656	58.983 壬戌	59.169 癸亥	59.036 癸亥	
		七十七年	-618	48.833 壬子	49.013 癸丑	48.883 壬子	
安寧	三年	正月戊寅	-583	51.826 乙卯	52.001 丙辰	51.874 乙卯	
		二月壬戌	-545	14.962 戊寅	15.132 己卯	15.008 己卯	
懿徳	二年	二月癸卯	-508	39.975 癸卯	40.140 甲辰	40.019 甲辰	
孝安	三十八年	八月丙子	-354	12.946 丙子	13.086 丁丑	12.981 丙子	
崇神	九年	三月甲子	-88	0.957 甲子	1.059 乙丑	0.976 甲子	
		七月丙戌	-87	22.977 丙戌	23.080 丁亥	22.996 丙戌	
垂仁	十五年	正月己亥	-68	35.954 己亥	36.053 庚子	35.971 己亥	
		二月乙卯	-14	51.923 乙卯	52.013 丙辰	51.937 乙卯	
	二十三年	十月乙丑	-6	閏 十月乙丑	閏 十月乙丑	閏九月, 十月乙丑	
景行	十二年	九月甲子	82	0.987 甲子	1.066 乙丑	0.994 甲子	
成務	二年	十一月癸酉	132	9.957 癸酉	10.026 甲戌	9.962 癸酉	
仲哀	元年	閏十一月乙卯	192	閏十一月乙卯	閏十二月甲申	閏十一月乙卯	
		三月壬申	200	8.944 壬申	9.005 癸酉	8.925 壬申	
仁徳	八十七年	十月癸未	399	19.3988 癸未	20.020 甲申	19.977 癸未	
履中	五年	九月乙酉	404	閏 九月乙酉	閏 九月乙酉	閏 九月乙酉	儀鳳曆定朔も閏九月乙酉
安康	三年	八月甲申	456	19.998 癸未	20.023 甲甲	19.983 癸未	
雄略	四年	八月辛卯	460	26.997 庚寅	27.020 辛卯	26.982 庚寅	
清寧	四年閏	五月	483	閏 六月戊申	閏 五月戊寅	閏 六月戊申	
安閑	元年閏	十二月	534	閏十二月己卯	閏十二月己卯	閏十二月戊寅	
欽明	九年閏	七月庚申	548	閏 七月庚申	閏 七月庚申	閏 七月庚申	
	三十一年	三月甲申	570	三月甲申	三月甲申	三月甲申 閏三月甲寅	
		四月甲申	”	閏 四月甲申	閏 四月甲申	閏 四月癸未	
敏達	十年閏	二月	581	閏 二月辛巳	閏 二月辛巳	閏 二月辛巳	
推古	十年閏	十月乙亥	602	閏 十月乙亥	閏 十月乙亥	閏 十月乙亥	
舒明	二年	正月丁卯	630	閏 正月丁卯	正月丁卯	閏 正月丁卯	
皇極	二年 (閏七月戊寅)	八月戊寅	643	閏 八月戊寅	閏 七月戊寅	閏 八月戊寅	春海曆ⅡをⅢに改曆する
		八月戊申		閏 八月戊申	八月戊申	閏 八月戊申	
大化	五年	五月	649	40.941 甲辰	40.935 甲辰	40.914 甲辰	春海Ⅲも40.932 甲辰
天智	六年閏	十一月丁亥	667	十二月丁亥 (閏十二月丙辰)	閏十一月丁亥	十二月丁亥 (閏正月丙戌)	

-
- ・『日本書紀暦日原典』（内田正男・編著，雄山閣，1977 所収）
 - ・原文はカタカナ書きであるが，読みやすさのためにひらがな表記とした。
 - ・読みやすさのために，適宜振り仮名をつけた。
 - ・理解を助けるために脚注を附した。
 - ・書名には『 』を附した。
 - ・PDF 化には L^AT_EX 2_ε でタイプセッティングを行い，dvi_{ps}pdfmx を使用した。
 - ・科学の古典文献の電子図書館「科学図書館」

<http://www.cam.hi-ho.ne.jp/munehiro/sciencelib.html>

・「科学図書館」に新しく収録した文献の案内，その他「科学図書館」に関する意見などは，

「科学図書館掲示板」

<http://6325.teacup.com/munehiroumeda/bbs>

を御覧いただくか，書き込みください。